



国際ロータリー第 2640 地区

2025-2026 年度のための

地区研修・協議会

2025-2026 年度 ガバナー 北野 治義

**UNITE
FOR
GOOD**

【2025.4.27 和歌山大学】



コダイくん

ロマンちゃん

目 次

地区研修・協議会プログラム	1
部門別協議会一覧	2
2025-2026 年度 RI 会長紹介	3
2025-2026 年度 RI 会長メッセージ	5
2025-2026 年度 ガバナー略歴	7
2025-2026 年度 ガバナーエレクト略歴	8
2025-2026 年度のための地区研修・協議会に際して 2024-2025 年度ガバナー 野村 壮吾	9
次年度のための地区研修・協議会の目的について	
次年度地区ラーニングファシリテーター 豊岡 敬	10
2025-2026 年度 ガバナー基本方針 2025-2026 年度ガバナー 北野 治義	11
2025-2026 年度 ロータリー財団年次基金及び米山記念奨学会への寄付目標額(案)	16
2025-2026 年度 地区資金分担金(案)	17
ロータリーのビジョン声明	19
ロータリーの中核的価値観	20
ロゴクイックガイド	21
2025-2026 年度 クラブ会長・幹事一覧	22
2025-2026 年度 分区分とガバナー補佐	23
2025-2026 年度 地区幹事別担当委員会	24
2025-2026 年度 主要行事予定表	25
2025-2026 年度 クラブ周年行事予定表	26
2025-2026 年度 ガバナー公式訪問日程表	27
2025-2026 年度 地区組織図	30
2025-2026 年度 委員会組織表(案)	31
2025-2026 年度 収支予算書(案)	32
三年度分収支予算書一覧表	33
ガバナー事務所経費に関する内訳一覧表	34
地区予算検討資料	35
(過年度分収支一覧表・ガバナー事務所経費に関する過年度内訳一覧表・2023-2024 年度末特別会計内訳)	
2025-2026 年度 ロータリー賞	38
2025-2026 年度 意義ある奉仕賞(旧意義ある業績賞)	39
2025-2026 年度 主要報告書ならびに送金先一覧	40
部門別／委員会別協議会資料	41
■会長部門 ■幹事、IT、RLI 部門 ■情報規定部門 ■社会奉仕、職業奉仕 部門	
■(社会奉仕) 青少年関連部門 ■会員増強・維持、雑誌・公共イメージ 部門	
■国際奉仕、ロータリー財団 部門 ■米山記念奨学部門	
その他委員会資料	68
●地区行動計画推進委員会 ●危機管理委員会 ●オンツー・台北委員会	
和歌山大学会場案内図	72
2025-2026 年度 国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所ご案内	

地区研修・協議会プログラム

9:30 登録受付

————— <全体協議会> ————— (敬称略)

10:00	開会 開会点鐘 国歌・奉仕の理想 斉唱 ガバナー・パストガバナー・ガバナーノミニー・ 次年度地区ライニングファシリテーター・次年度ガバナー補佐 次年度地区幹事チーム・次年度地区委員長 紹介 開会挨拶 ガバナー挨拶 地区研修・協議会の目的について	司会：次年度代表幹事 ガバナーエレクト	嘉手納良和 北野治義
		ガバナーエレクト ガバナーエレクト ガバナー	北野治義 北野治義 野村壮吾
		次年度ラーニングファシリテーター	豊岡 敬
10:35	国際協議会報告 ・2025-2026 年度 RI メッセージ 「よいことのために手を取りあおう」 ・2025-2026 年度ガバナー基本方針について 規定審議会(2025)報告	ガバナーエレクト ガバナーエレクト ガバナーエレクト	北野治義 北野治義 北野治義
11:10	次年度予算(案)について	規定審議会代表議員 ガバナーエレクト	桎畑直尚 北野治義
11:25	次年度地区行事案内および連絡事項	次年度代表幹事	嘉手納良和

11:30 ————— <昼食> —————

12:40 ⇒部門別協議会会場に集合 【2 ページ参照】

————— <部門別協議会> —————

12:45 開会
13:35 閉会 ⇒全体協議会会場に集合

————— <全体協議会> —————

13:45	部門別協議会報告 オンツー・台北ならびに地区大会のご案内	各部門担当者 オンツー・台北委員会委員長 次年度地区大会実行委員会委員長	本多 学 髭 奉昭
14:45	講 評	次年度ラーニングファシリテーター	豊岡 敬
15:00	謝辞ならびに閉会の言葉	ガバナーエレクト	北野治義
15:10	閉会点鐘	ガバナーエレクト	北野治義

部門別協議会一覧表

部門	担当	会場
会長	次年度ラーニングファシリテーター(PDG) 豊岡 敬 ガバナー 野村 壮吾 パストガバナー ガバナーエレクト ☆北野 治義 ガバナーノミニー 岡本 弥生 次年度ガバナー補佐 横田 達夫・前任・中村 和子 牛丸 和一・岩間 総一郎・久禮 三子雄 久保 忠生・高松 慶暢 次年度財務委員会委員長 高松 慶暢 次年度ローターアクト代表 谷 宗光	東1号館 1階 E1-103
幹事 R L I I T	次年度代表幹事 ☆嘉手納 良和 次年度R L I 委員会委員長 上野山 栄作 次年度I T・ガバナー月信委員会委員長 村田 弘至	東1号館 1階 E1-101
情報規定	次年度情報規定委員会委員長(PDG) ☆岡本 浩	東1号館 2階 E1-203
社会奉仕 職業奉仕	次年度地域社会奉仕委員会委員長 ☆間下 敦司 次年度職業奉仕委員会委員長 田中 元章	東2号館 2階 L-201
(社会奉仕) 青少年関連	次年度青少年奉仕委員会委員長 ☆岡本 弥生 次年度青少年交換委員会委員長(PDG) 豊岡 敬 次年度インターアクト委員会委員長 坂東 剛	東1号館 2階 E1-206
会員増強・維持 雑誌・公共イメージ	次年度会員増強委員会委員長 ☆末吉 亜矢 次年度公共イメージ委員会委員長 岡室 知憲	東2号館 1階 L-101
国際奉仕 ロータリー財団	次年度ロータリー財団委員会委員長(DG) ☆野村 壮吾 および小委員会委員長 次年度国際奉仕委員会委員長 古谷 典子	東1号館 1階 E1-102
米山記念奨学	次年度米山記念奨学委員会委員長 ☆細川 幸三	東1号館 2階 E1-205

(注) ☆印は責任者です

(注) 幹事は担当する委員会とともに部門別協議会の運営を行います。

(注) 責任者のもとで部門別協議会に講師を設けることがあります。



コダイくん

2025-2026 年度 RI 会長紹介



ロマンちゃん



マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

2025-26年度会長

Santo André ロータリークラブ

ブラジル、サンパウロ

印刷業界のビジネス・コンサルタントであり、父親が設立した印刷会社Gráfica Bandeirantesの元取締役。彼のリーダーシップのもと、同社はブラジルや南米のクライアントに印刷物を提供するサプライヤーに成長。

軍学校に通い、ロータリー青少年交換プログラムで米国ミネソタ州セントポールの高校を卒業。ドイツのオフエンバッハにある印刷機メーカー、MAN Rolandで1年間のインターンシップを経験した後、Fundación Getulio Vargas' São Paulo School of Business Administrationより学士号を取得。また、サン・ベルナルド・ド・カンポ法科大学より法学士号を取得。

ブラジルのグラフィック技術協会やブラジル印刷産業協会（ABIGRAF）の会長など、数多くの専門家団体を率いた経験を有する。また、全国産業連盟のサンパウロ州産業連盟（FIESP）代表理事、FIESP副会長、ラテンアメリカ印刷産業連盟副会長も歴任。フロリダ印刷協会から「Printing Leader of the Americas」賞、NPES（印刷・出版・加工技術サプライヤー協会）から「Global Presidential Print Award」を受賞。

1980年、23歳でロータリーに入会。 理事と管理委員を歴任し、ブラジルで4番目のRI会長として就任。RIラーニングファシリテーター、Avoidable Blindness（回避可能な失明）タスクフォースのゾーンコーディネーター、健康問題のタスクフォース中南米コーディネーター、RI会長代理、規定審議会代表議員など数多くの役割を歴任。また、RI会員増強委員会、ロータリー財団プログラム財務委員会、国際ポリオプラス委員会にも貢献。

ロータリーの世界的な活動に感銘を受けており、「超私の奉仕によって、ロータリーは、私が知る限り、他に類を見ない独自の世界的アイデンティティを築き上げた。私たちは皆、世界を広げてくれる団体に所属していることを忘れてはならない」と話す。

2020年のコロナ禍の初期に、二つの目標に着手（一つはロースクール卒業38年後の司法試験合格のための勉強、もう一つはイタリア語の勉強）。歴史や伝記の本を読むことと、おいしいワインを味わうことも趣味とする。ロータリー財団特別功労賞受賞者。

ロータリー財団特別功労賞を受賞。

デニース夫人と共に、メジャードナー、ロータリー財団ベネファクター



国際協議会 2025-26 年度 会長メッセージ発表



2025-26 年度 RI 会長：会長メッセージをスピーチ 「よいことのために手を取りあおう」



RI次期会長がロータリー会員の力について語る

文：Etelka Lehoczky

国際ロータリーのマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ会長エレクトは、2月10日、米国フロリダ州オーランドで開かれたロータリー国際協議会で、「地球上で最も有能なボランティアのチーム」を拡大する計画の概要を示し、成長、奉仕、つながりを大切にして「よいことのために手を取りあおう」と会員に呼びかけました。

「ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です」。こう述べたデ・カマルゴ氏は、ロータリーのパートナー団体がロータリー会員の「並外れた献身」を称賛したことに触れ、次のように続けました。「外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました」

サンパウロ（ブラジル）のサントアンドレ・ロータリークラブに所属するデ・カマルゴ氏は、新たな視点を模索し、世界の地域社会でのロータリーの奉仕を強化することの重要性を強調しました。その上で、成長のための「不可欠な3つの柱」として、革新、継続性、パートナーシップを挙げました。

革新しながらも一貫した伝統を築く

世界がいかに急速に変化しているかを指摘したデ・カマルゴ氏は、革新を呼びかけました。

「テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。……革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです」

これを実現する重要な方法の一つは、さまざまなクラブモデルを採用し、推進することだと、デ・カマルゴ氏は言います。衛星クラブ、分野特化別クラブ、法人クラブ、パスポートクラブなど、さまざまな方法でロータリーを体験することができます。自身の妻が 50 人近くの会員を擁する衛星クラブの設立に助力したことに触れ、「将来のロータリー会員はどこにでもいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります」と語りました。

また、リーダーシップの継続性の重要性を強調しました。過去18カ月間に多くの場所を視察してその必要性を目の当たりにしたデ・カマルゴ氏は、ガバナーが前任者の取り組みを土台とし、プログラムや戦略を中断することなく継続させることが地区の発展につながると話しました。

ナイジェリアでの井戸建設、大洪水の被災者を支援するパキスタンでの取り組み、子どもたちの命を救う医療を提供するインドでのロータリー補助金プログラムを挙げたデ・カマルゴ氏は、次のように述べました。「継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士の連携し、自分の“ガバナー年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます」

パートナーシップの力

デ・カマルゴ氏は、ロータリー会員は単独でも大きな成果をあげられるが、仲間と協力すれば世界を変えることさえ可能だと述べました。その上で、ポリオ根絶に向けたロータリーの歴史的な取り組みは、ゲイツ財団、世界保健機関、UNICEF（国連児童基金）などのパートナーと連携して行われてきたことを指摘。これらのパートナー団体がなかったら、ロータリーが同様のインパクトをもたらすことはできなかっただろう、と述べました。さらに、入会への関心を高め、クラブを活性化させるために、さまざまな形でのパートナーシップを模索するよう提案しました。

事業者団体、専門職団体、学術機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら新会員を増やすことができると、カマルゴ氏。「奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます」

ロータリーのすべての功績と成長は、究極的に会員にかかっている、と述べたデ・カマルゴ氏は、会員の入会促進と維持に力を入れることで、今後も長年にわたって地域社会に変化を生み出すロータリーの強さと力が高まると語りました。

「分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。……よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう」



国際ロータリー第 2640 地区 2025-2026 年度

ガバナー略歴



氏 名 **北野 治義** (きたの はるよし)

クラブ 和泉南ロータリークラブ

生年月日 1964年3月24日

学 歴 大阪芸術大学卒
職 歴 北野鉄工株式会社 代表取締役
公 職 和泉商工会議所 常議員
和泉商工会議所 国際開発特別委員会委員長
泉大津納税協会 常任理事
和泉交通安全協会 理事

ロータリー歴

2001年1月18日 和泉南ロータリークラブ入会
～2009年6月30日, 2011年12月8日～現在
2013～2014年 クラブ会長
2021～2022年 RLI 修了
2022～2023年 第7分区ガバナー補佐
2023～2024年 第7分区ガバナー補佐
2023～2024年 シンガポールオンツー委員

R財団寄付 ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター

米山寄付 第1回米山功労者



コダイくん

国際ロータリー第 2640 地区 2025-2026 年度

ガバナーエレクト略歴



ロマンちゃん



氏 名 岡本 弥生 (おかもとますお)

クラブ 河内長野高野街道ロータリークラブ

生年月日 1980年4月12日

学 歴 天理大学国際文化学部 卒業

職 歴 一般社団法人 TERA KO-YA 代表理事

PowerNow 株式会社 取締役

ロータリー歴 2015年7月1日 河内長野高野街道ロータリークラブ入会

2015-2016年度 地区幹事

2017-2018年度 クラブ幹事

地区幹事補佐

2018-2019年度 地区幹事

2020-2021年度 地区幹事

2021-2022年度 地区幹事

2023-2024年度 クラブ会長

地区職業奉仕委員長

地区研修委員

地区社会奉仕委員

地区 RLI 委員

2024-2025年度 クラブ幹事

ガバナー補佐

地区青少年奉仕委員長

地区社会奉仕委員

R 財団寄付 ポール・ハリス・フェロー



2025-2026 年度のための 地区研修・協議会に際して



2024-2025 年度 ガバナー
野村 壮吾（和歌山南 RC）

親愛なるロータリアンの皆さんへ、

本日は、次年度に向けた「地区研修・協議会」を開催いたします。次年度は、国際ロータリーから特定のテーマは設定されず、代わりにマリオ・セザール・マルティンス・デ・デカマルゴ会長エレクトのメッセージとして、「よいことのために手を取りあおう」という呼びかけが国際協議会の場で発せられました。

マリオ会長エレクトは、「ロータリーの最大の財産は、その歴史やプロジェクト、比類なき世界的広がりではなく、会員そのものです」ときっぱり断言されました。私も全く同感です。そして、その会員こそが「世界を変える行動人」とであると強く感じます。各地域に根ざすロータリー会員が奉仕という行動を起こすこと、これこそが大切であると改めて強調されています。

また、マリオ会長エレクトは、世界の地域社会におけるロータリー奉仕を強化するために、「革新」「継続性」「パートナーシップ」が必要不可欠であると仰っています。

- ・ **革新**とは、急速に変化する世界に適応するための手段
- ・ **継続性**とは、自らのガバナー年度にとどまらず、前年度・翌年度のロータリー活動まで視野に入れて取り組むこと。
- ・ **パートナーシップ**とは、共に志を同じくする仲間（団体）と連携し、協働して行動すること。

これらを踏まえると、「世界でよいことをするロータリーの力」を拡大するためには、何よりも会員の増強が最も重要であると、マリオ会長エレクトは考えています。

これを受け、北野会長エレクトも「会員増強」を最重要課題として位置づけています。

昨年地区大会では「DEI」（多様性、公平性、包括性、所属意識）について学び、各会員がそれぞれの多様な価値観を認め、公正な行動を実践することの重要性が再確認されました。

各会員が、人としての受容力を拡大・深化させることで、4つのテストに基づいて公正に行動し、その潜在能力を最大限に引き出してロータリーの奉仕活動へと結実させる——これがロータリーの真の魅力であると考えます。また、このようなロータリーに所属していることを誇りに感じ、さらに所属したいと願う人々を増やすことこそが、会員増強に直結するのです。

ぜひ、皆さんご自身のロータリー活動を再認識し、その素晴らしさを地域社会に発信していきましょう。

そして、共に「よいことのために手を取りあおう」という精神のもと、前進して参りましょう。



次年度のための 地区研修・協議会の目的について



2025-2026 年度

ラーニングファシリテーター

豊岡 敬（富田林 RC）

2021-2022 年度ガバナーを務めました富田林ロータリークラブの豊岡敬です。北野年度のラーニングファシリテーターに指名頂きました。ラーニングファシリテーターは、次期クラブリーダーと次期地区リーダーの準備にあたってガバナーエレクトを支援します。どうぞよろしくお願い致します。

本日開催される 2025-2026 年度に向けての地区研修・協議会は、クラブリーダーの皆さんが、リーダーシップのスキルを磨き、各自の役割について学び、次年度の目標を立てるため、毎年開催される重要な研修の一つです。北野エレクトはご自身のガバナー年度に備えて、ガバナーノミニ時代から準備をされてきました。そうして、今年の2月9日から13日にかけて、米国フロリダ州オーランドで開催された国際協議会に参加されました。国際協議会では、国際ロータリー会長エレクトからメッセージの発表があります。これを踏まえて、ガバナーエレクトは、地区運営方針等を策定し、下記の3つの研修会を通じクラブリーダーや地区リーダーと次年度の RI テーマ、地区運営方針を共有していきます。

①地区チーム研修セミナー（2月または3月）

次年度ガバナーによる次年度地区役員への研修

②会長エレクト研修（PETS）

次年度各クラブ会長に次年度ガバナーから RI 会長方針と地区ガバナー方針を伝達と研修並びに地区予算の検討

③地区研修・協議会（4月から5月）

次年度各クラブの役員・部門担当者が参集して次年度に向けての研修

以上が次年度に向けての三大研修と位置付けられています。

会長エレクトは PETS と本日の地区研修協議会に出席することになっており、このセミナーで得たことをクラブで生かすとともに、ガバナー補佐や地区チームとの協力関係を築いていきます。また、PETS の際に示された地区の収支予算案についてもご審議して頂く場となっております。

地区研修・協議会においては、会長・幹事部門の他、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕といったロータリー活動における各部門の研修に加え、青少年奉仕・米山といった委員会部門に分かれ、次年度の方針・計画等を研修・協議頂くことになります。

この協議会の次年度における位置づけ・意味をしっかりとご確認頂き、RI 会長方針・当地区ガバナー方針をしっかりとご理解頂くと共に、各担当部門の次期活動方針について研修と協議をして頂くことをお願いします。

それでは、本日の地区研修・協議会が十分な成果をあげ、来る 7月 1日が素晴らしい新年度のスタートとなることをお願い致します。



コダイくん

2025-2026 年度 ガバナーの基本方針



ロマンちゃん

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナーエレクト 北野 治義

2025-2026 ガバナー基本方針 「透明性のある地区事業を重視する」

ロータリークラブは、1905 年 2 月 23 日にアメリカのシカゴで弁護士ポール・ハリスによって設立されました。彼は多様な職業を持つ人々が集まり、アイデアを交換し、生涯にわたる友情を育むことができる場としてロータリーを設立しました。その名前「ロータリー」は、当時、各メンバーの職場を持ち回りでミーティング場所としていたことに由来します。

現在地区で行われている事業、会議の内容が全クラブに伝わっていない様に思われます。

今年は各クラブのメンバーが、地区では今何をしているかが分かる事を基本に運営したいと思います。

R I 会長が日本に来られた時「1 にも 2 にも会員増強！」と言っていました。

なぜなら会員が増えてこそ、色々な奉仕活動が出来るようになるからと言われました。

そこで地区の事業を各クラブのメンバーに知ってもらう、地区が今何をしているのか分かるよう風通しの良い地区を目標に挙げたいと思います。

昨年からの目的を受け継ぎたいと思います。

- ・知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- ・職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- ・ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
- ・奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

これらの目的は、ロータリークラブが地域社会に永続的な変化を生み出すための基盤となっています。具体的には、人道的奉仕にも活動を広げ、さまざまな職業や文化をもつロータリー会員が日々、さまざまな課題を解決するために草の根の活動や国際的な取り組みを行っています。これらの活動は、ロータリーの目的である「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」を具現化しています

現在、ロータリークラブの国際的な組織体制は、各クラブ、国際ロータリー、ロータリー財団の 3 つの柱で構成されています。これらが一体となって、世界中の地域社会に永続的な変化を生み出しています。

各クラブは、国際ロータリー（RI）の会員組織であり、RIは各クラブによって構成されています。各クラブは地元の人々や団体と協力しながら、持続可能な変化を生み出します。

ロータリー財団は、各クラブの活動を支援し、その取り組みをさらに高めるための財団です。ロータリー財団は、識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員が毎日、世界のどこかで活動している支援を行います。

これらの組織体制を通じて、ロータリークラブは世界中で社会貢献を行っています。

ロータリーは以下の7つの分野に重点を置いて活動しています。

- | | |
|------------|--|
| 1. 平和の推進 | ロータリーは平和の推進を目指しています。
これは、紛争解決の教育や平和に関するプロジェクトを通じて行われます。 |
| 2. 疾病との闘い | ロータリーは、疾病の予防と治療に取り組んでいます。
これには、ワクチンの普及や健康教育などが含まれます。 |
| 3. 水と衛生の改善 | ロータリーは、清潔な水の供給や衛生設備の改善に努めています。 |
| 4. 母子の健康 | ロータリーは、母子の健康を支援するプロジェクトを行っています。 |
| 5. 教育の支援 | ロータリーは、教育の機会を提供し、識字率を向上させる活動を行っています。 |
| 6. 地元経済の成長 | ロータリーは、地元経済の成長を支援するためのプロジェクトを行っています。 |
| 7. 環境の保護 | ロータリーは、環境保護に関するプロジェクトも行っています。 |

これらの活動は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることを目指しています。

また、ロータリー財団は、これらの活動を支援するための「グローバル補助金」を提供しています。グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。具体的には、人道的プロジェクト、大学院レベルの留学奨学金、専門職業に関係する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣する活動などが含まれます。

この様に、現在のロータリーは、1905年2月23日に始まった活動から飛躍的に活動範囲が広範囲になり、また、奉仕の理念も変容してきています。しかし、変わらないものは、ロータリアンひとりひとりの奉仕に対する思い、行動では無いでしょうか？奉仕の原単位は、個人。個人の集まりがクラブ、クラブの集まりが国際ロータリーという図式は、変わらないロータリーの原点です。

2025-26 年は、地区の事業を各クラブのメンバー全員に知って頂き、地区ロータリー活動を充実して参りましょう。

① 会員増強委員会

R I 会長が最優先課題と言われている会員増強。クラブの魅力を発信して、是非とも会員増強をお願いします。会員の増強は、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」の観点から、多様な会員構成になることが好ましいと考えています。また、衛星クラブの設立にもチャレンジして下さい。地区メンバー合計 1,600 名を超えるのを目標でお願いします。

② 公共イメージの向上委員会

今回はロータリークラブをもっと表に出し、世間に奉仕を一生懸命にやっている団体とすることを広めたい。メディアを使って広めていけたら、それを知った方の賛同が得られると会員増強にもなると思います。

③ 分区活動

分区活動は、各クラブ間の連携により、有意義な事業が行えると考えています。また、各分区で会議を行っていただき、ロータリークラブを P R していく事業が出来る様頑張ってください。また必要ならば地区としても応援したいと思います。

④ 行動計画推進委員会

2024 年 7 月 1 日より、国際ロータリーは「3 年間の目標と地域計画」を推進します。これは、単年度主義のロータリー活動から継続性を重視したロータリー活動への変更を意味します。また、目標という定量的な指標を掲げ行動するように、RI は要求しています。地区内各クラブが、「ロータリークラブ・セントラル」を利用するように働きかけをお願いします。

⑤ 情報規定委員会

地区の情報規定委員会は、国際ロータリー規定審議会・決議審議会の地区窓口であり地区立法案検討会も担当します。ロータリーのあり方等に対する検討を行い、また、RI 理事会での決定事項を地区内で共有し発信してください。

⑥ ロータリー財団委員会

広く地区内に寄付を呼びかけ、また財団の補助金活用も P R して各クラブの奉仕活動に役立てて頂きたいと考えます。

年次基金寄付 1 人あたり目標 180 ドル

⑦ 社会奉仕委員会

地区主催の社会奉仕事業では無く、各クラブが地域社会に即した奉仕活動を実践出来る様なヒントを与える活動をして下さい。各クラブの社会奉仕の事例は、ロータリーショーケースに

アップして下さい。優れた社会奉仕事業は、「意義のある奉仕賞」の対象になります。

⑧ 国際奉仕委員会

ロータリー財団の補助金も活用しながら、世界で必要とされるプロジェクトに取り組むよう、地区内各クラブに働きかけをお願いします。また、継続事業にも応援していきたいと思います。

⑨ 青少年交換委員会

マニュアル化しにくい活動ではありますが、地区の実情を踏まえ、身の丈にあった活動を行っていききたいと考えています。今後も事業が継続するように協力していきたいと思います。

⑩ 米山記念奨学委員会

米山記念奨学生への支援については、奨学生自身の学業に集中して、将来を担う人間に成長することです。地区としても引き続き応援したいと思います。

⑪ ローターアクトクラブ委員会

ローターアクトクラブは、RI の構成要素となり各クラブと同じような位置づけです。しかしながら、当地区においては、まだロータリークラブがローターアクトクラブを支援しているのが実情です。今後、ローターアクトクラブが自立していくための強化策について協議検討を行っていきます。今回は個別の委員会にしています。

⑫ インターアクトクラブ委員会

2640 地区には、インターアクトクラブがあります。地区内の青少年に対して、ロータリーの奉仕の精神を学び、彼ら自身を人間的に成長させる事業をお願いします。今年は、国内外の奉仕事業に目を向け事業の企画をお願いいたします。

⑬ 学友委員会

ロータリーが支援した若者達と継続的に連絡をとり、ロータリーの魅力を伝え、将来のロータリアンとなる人物として育成支援をお願いします。そのためには、過去の好事例をロータリアンや学友の皆さんと共有したいと考えています。

⑭ RLI 委員会

次世代のリーダーの育成は、クラブにおいても地区においても重要です。地区では、次世代リーダー育成の為に RLI を開催いたします。これからクラブ会長やエレクト、幹事や予定者に就く方には是非 RLI の受講をおすすめします。

⑮ IT・ガバナー月信委員会

ガバナー月信には、地区内のクラブ事業の紹介をいたします。月信を通して、地区内の各クラブの奉仕活動を地区ロータリアンが共有して下さい。また、MY ROTARY への登録を促し、会員の皆さんの積極的な MY ROTARY の活用をお願いします。

⑯ 地区大会

2025 年 11 月 15 日（土）、16 日（日）りんくうタウン駅直結のスターゲイトホテル関西空港で開催いたします。また、記念ゴルフ大会は、2025 年 10 月 20 日（月）にレオグランドゴルフクラブにて開催いたします。

⑰ オンツアー・台湾

2026 年 6 月 13 日～17 日：台北（台湾）で開催されます。今回はかなり近い国での開催ですので、皆さんの参加をお願いします。世界のロータリアンが一同に集合します、世界のロータリーを感じるまたと無い機会です。



2025-2026年度

ロータリー財団年次基金及び 米山記念奨学会への寄付目標額(案)



1 ロータリー財団年次基金寄付

ロータリー財団寄付金について、今年度と同額の目標額とさせていただきますので、各クラブのご理解とご協力をお願い致します。

一人当たり	年次基金寄付	: 180ドル
	ポリオ・プラス基金寄付	: 30ドル

2 米山記念奨学会への寄付

米山記念奨学会寄付金について、今年度と同額の目標額とさせていただきますので、各クラブのご理解とご協力をお願い致します。

一人当たり	普通寄付	: 6,000円
	特別寄付	: 10,000円



2025-2026 年度 地区資金分担金(案)



1 地区賦課金

会員一人当たり 20,000円

上半期(7月1日) 10,000円

(7月2日～12月31日入会者 10,000円)

下半期(1月1日) 10,000円

(1月2日～6月30日入会者 10,000円)

2 地区大会賦課金

会員一人当たり 6,000円(7月1日)

3 地区大会登録料

参加者一人当たり 3,000円

(参考)

地区会員数を1,550名として、予算収入に計上しています。



国際ロータリー第 2640 地区 地区ビジョン



地区ビジョンについて

- ・新しい「ビジョン声明」と「戦略的優先事項」に基づき、地域の特性を考慮した活動を展開します。
- ・中核的価値観を尊重し、柔軟に変化に対応し、持続可能なロータリーを目指します。
- ・クラブの多様性に配慮し、活気ある魅力的なクラブづくりに注力します。

地区中期 3 カ年目標

(2024－2025 年度策定、2025－2026 年度、2026－2027 年度、2027－2028 年度)

1. クラブ会員基盤の向上支援

- ・各クラブに行動計画の作成を推奨します。
- ・地区内会員数 1600 人超を目指します。
- ・ロータリークラブの無い市町村への拡大を検討します。
- ・会員の多様性に配慮するよう推奨します (DEI の奨励)。
- ・ローターアクトクラブとの交流・共同イベントを支援します。

2. 人道的奉仕と財団利用の推進

- ・公共イメージ向上を図るため、人道的奉仕を重点化します。
- ・ロータリー財団利用目標を年間 40 件とします。
- ・ロータリー財団及び米山奨学記念奨学金への寄付を促進し、寄付ゼロクラブが無いようにします。

3. 公共イメージとデジタル化の推進

- ・地域社会に開かれたロータリーイメージを意識し、ロータリー・デーなどを推奨します。
- ・各種メディアを積極的に利用します。
- ・「My Rotary」の登録率を 88% に設定します。
- ・デジタル化とデータ活用のため、ロータリークラブセントラルへの入力を各クラブが行えるようにします。

4. 多様性・公平さ・インクルージョン (DEI) 推進

- ・すべてのロータリー活動で「多様性・公平さ・インクルージョン」(DEI) を受容し行動します。

5. 社会変革への対応と RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) の推進

- ・質の高いリーダーシップ教育を通じて、将来のクラブリーダーを育成します。



コダイくん

ロータリーのビジョン声明



ロマンちゃん



ロータリーのビジョン声明

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

ロータリーの戦略的優先事項と目的

より大きな インパクトをもたらす

- ポリオを根絶し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の 基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的な かかわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を高める

- 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す



ロータリーの中核的価値観



ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

**親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ**

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



rotary.org/ja/strategicplan

強いブランドを築くには、一貫したボイスとビジュアルアイデンティティが欠かせません。このガイドのデザイン要素を用いることで、統一感のあるブランドを提示し、ロータリーとローターアクトに対する人びとの認識と理解を高めることができます。詳細は、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) をご覧ください。

クラブ、地区、ゾーンでロータリーのロゴを使用する場合、ロータリー公式ロゴにクラブ名または地区番号、ゾーン番号を必ず入れる必要があります。複数の地区やゾーンの番号を入れることもできます。クラブ、地区、ゾーンがロータリー公式ロゴを単体で使用することは認められていません。また、公式ロゴの上または下に、クラブ名、地区番号、ゾーン番号以外の言葉を入れることはできません。

クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴでは、公式ロゴもしくはその簡易バージョンのどちらを使っても構いません。ロゴが1.25センチ未満になる場合、または印刷される場合は、簡易ロゴを使用することが推奨されています。

クラブ用、地区用、ゾーン用のロゴは、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) にあるテンプレートを使って作成できます。

白抜き



クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴ

公式ロゴ



簡易公式ロゴ



レイアウトの例



クラブのパンフレット



チラシ



ウェブサイト



フェイスブック

横



縦



ローターアクト公式ロゴ



ローターアクト簡易公式ロゴ



横



縦



側面のスペース



空白スペースとは、空白とする必要がある。クラブ・地区・ゾーン用ロゴの周りのスペースを指します。[Rotary] または [Rotaract] の [R] (大文字) と同じ高さのスペースである必要があります。

ロゴのクイックガイド

クラブ、地区、ゾーンと、協力団体、スポンサー、プログラム、イベントとの関係を示す場合には、組み合わせロゴを使用します。その場合、クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴと組み合わせることのできるロゴは一つのみとなります。

組み合わせロゴをクラブ、地区、ゾーンのロゴとして使うべきではありません。

独自の組み合わせロゴは、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) にあるテンプレートを使って作成できます。

リソース

ブランドリソースセンター:
rotary.org/brandcenter

ラーニングセンター:
rotary.org/learn

免許取得業者:
my.rotary.org/licensed-vendors

お問い合わせセンター:
rotarysupportcenter@rotary.org

チェックリスト

以下の資料には必ずクラブ名または地区番号、ゾーン番号入りのロゴをお使いください。

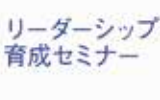
- ☐ クラブのウェブサイト
- ☐ クラブのソーシャルメディアサイト
- ☐ パナーおよびイベント用標識
- ☐ 標識 (例会場以外の場所を含む)
- ☐ ちらし、パンフレット
- ☐ 衣類その他のアイテム (免許取得業者より購入、または免許取得業者が制作)
- ☐ 名札/ネームバッジ
- ☐ 交換用/パナー/旗

組み合わせロゴ

組み合わせロゴの例



文字との組み合わせロゴの例



組み合わせロゴの仕様



プロジェクトまたはイベントの名称

プロジェクト、イベント、ウェブサイトなどの名称に「ロータリー (Rotary) または「ローターアクト (Rotaract)」という言葉を含めたい場合は、クラブ名または地区番号も入れる必要があります。例えば、クラブのイベントは、「ロータリー・プロジェクト」ではなく、「ローターアクト・プロジェクト」と呼ぶ必要があります。「ロータリー・Rotary」という言葉がイベント名に入らない場合、「ローターアクト」または「ローターアクト・Rotaract」という言葉がイベント名に入らない場合は、この設計はロータリーと関係が深い場合があります。クラブ名を使用する場合、クラブ・イベント・プロジェクトを完全に使用しなければなりません。第三者にロータリーの名称の使用許可を与えることはできません。例えば、ある団体がクラブと協力してサマースタンプを実施する場合、それは「ローター・キャンプ」と呼ぶことはできません。



クラブ名入りロゴの実用例



複数のクラブを含む標識



ローターアクトクラブのイベント



ロータリークラブのイベント

誇りのシンボル

「誇りのシンボル」と呼ばれるこの標識は、旗の中心に記されなければならない。旗の中心に記されるのは、クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りの公式ロゴと近接位置に表示し、クラブまたは地区・ゾーンが明確に認識できるようにする必要があります。誇りのシンボルは旗の中心に記され、旗の中心には「Rotary International」という文字を添える必要はありません。



誇りのシンボルはロータリー・ワールドで表示する必要があります。色で印刷する場合、旗の中心には必ず青い色を使用する必要があります。ここに表示された色は必ず使ってください。ロータリー・ワールドに関する情報は、ブランドリソースセンターをご覧ください。

2025-2026年度 会長・幹事 氏名一覧

分区	クラブ名	会長名	幹事名
1	串本	矢倉甚兵衛	鎌田俊彦
	那智勝浦	加藤 康高	坪井 俊雄
	新宮	瀬古伸一郎	半田英津子
	白浜	藤田 正夫	堅田 真弘
	田辺	大木 誠治	竹内 正巳
	田辺東	畔田 実	武田 静也
	田辺はまゆう	山本康夫	大田忠博
2	有田	木本 隆昭	児嶋 正人
	有田南	田井 伸幸	東 昭吾
	有田2000	中屋喜臣	大浦輝彦
	御坊	玉置幸史	山来謙治
	御坊東	細川幸三	北垣 剛
	御坊南	濱口 顕人	坂井 和夫
	海南	山野 利明	名手 聡
	海南東	大江 久夫	田中 淳
	海南西	高田 博司	河野 孝
3	和歌山	松尾泰明	垣本英作
	和歌山アゼリア	宮井 靖輝	松平 真次
	和歌山東	奥村 申二	枅岡 一樹
	和歌山城南	浦口 英尚	武野 英紀
	和歌山中	林 正	戎 敬史
	和歌山北	岡田 明久	森本 芳宣
	和歌山南	前嶋 ヒロム	戸井 洋木
	和歌山東南	小林 一三	土屋 一博
	和歌山西	嶋本寛子	石塚宏介
4	橋本	辻 俊之	小西 康雄
	岩出	宮井典子	岡 正孝
	河内長野高野街道	山本 直嗣	太田 光治
	粉河	阪井和篤	原 伸行
	高野山	尾上恵治	岩坪 英雄

分区	クラブ名	会長名	幹事名
5	羽曳野	八尾 清隆	黒川 健三
	河内長野	高比良 昌也	横山 真司
	河内長野東	東尾 清吾	山本 明生
	松原中	中原 智	山本博美
	大阪狭山	米田 龍平	吉川 寿一
	太子	林 信	玉里健治
	富田林	原田 勝次	橋本 健司
6	泉佐野	大野 浩	赤井 聡宏
	貝塚	古川 一成	小司 和代
	貝塚コスモス	川崎 晃生	柳田 正子
	関西国際空港	奥田皓策	松本 厚志
	岸和田	永野 祥司	石川 将之
	岸和田東	坂本光文	佐藤碩嗣
	KUMATORI向日葵	番匠 博	中楠 真一
	りんくう泉佐野	八田 眞弓	立花 達明
7	羽衣	中村宗浩	板坂直人
	和泉	山下 桂司	渡辺 隆一
	泉大津	杉本 憲一	細川 嘉則
	和泉南	木村 光男	熊野 匡紀
	大阪金剛	吉本 悟史	竈 和夫
	高石	松井 哲治	古川 英宏
	高師浜	岸田 睦彦	合田 房雄
8	堺	木澤 憲一	岡本 雄介
	堺東	村山 鉄平	江原 尚志
	堺泉ヶ丘	吉野 惣太	西村 元秀
	堺中	山本悦司	辰巳浩之
	堺北	池永 隆昭	鶴 啓之
	堺おいずみ	田中 真也	辻尾 進
	堺フェニックス	村井知子	瓜生島成子
	堺清陵	西内 重広	楠本 俊彦

ガバナー預かり

ワールド大阪ロータリーモクラブ	中西 教之	木村 大二
-----------------	-------	-------

2025-2026 年度 分区区分と担当ガバナー補佐

分区	担当ガバナー補佐氏名	分区所属クラブ
1分区	横田 達夫 よこた たつお 田辺ロータリークラブ	串本・那智勝浦・新宮 白浜・田辺 田辺東・田辺はまゆう
2分区	前 任 まえ つとむ 有田2000ロータリークラブ	有田・有田南・有田2000 御坊・御坊東・御坊南 海南・海南東・海南西
3分区	中村 和子 なかむら かずこ 和歌山南ロータリークラブ	和歌山・和歌山アゼリア・和歌山東 和歌山城南・和歌山中・和歌山北 和歌山南・和歌山東南・和歌山西
4分区	牛丸 和一 うしまる かずいち 粉河ロータリークラブ	橋本・岩出 河内長野高野街道 粉河・高野山
5分区	岩間 總一郎 いわま そういちろう 松原中ロータリークラブ	羽曳野・河内長野・河内長野東・松原 松原中・美原・大阪狭山・太子 富田林
6分区	久禮 三子雄 くれ みねお 岸和田ロータリークラブ	泉佐野・貝塚・貝塚コスモス 関西国際空港・岸和田・岸和田東・岸和田南 KUMATORI向日葵・りんくう泉佐野
7分区	久保 忠生 くぼ ただお 和泉ロータリークラブ	羽衣・和泉・泉大津 和泉南・大阪金剛 高石・高師浜
8分区	高松 慶暢 たかまつ のりかど 堺東ロータリークラブ	堺・堺東・堺泉ヶ丘 堺中・堺北・堺おおいずみ 堺フェニックス・堺清陵

2025-2026 年度 地区幹事別担当委員会

役職・氏名・担当		役職・氏名・担当	
代表幹事 嘉手納良和 和泉南ロータリークラブ 事務局統括、会員増強、 その他事業全般		幹事 西端 政博 泉大津ロータリークラブ 職業奉仕	
副代表幹事 髭 奉昭 和泉南ロータリークラブ 地区大会、青少年交換		幹事 松村 泰英 泉大津ロータリークラブ 青少年奉仕	
幹事 大宅 孝治 和泉南ロータリークラブ 米山記念奨学、ローターアクト		幹事 佐藤 義記 和歌山東ロータリークラブ ロータリー財団	
幹事 合田 研吾 和泉南ロータリークラブ オンツー・台湾		幹事 辻 俊之 橋本ロータリークラブ	
幹事 滝口 学 和泉南ロータリークラブ 公共イメージ、 インターアクト		幹事 橋爪 誠治 有田ロータリークラブ 国際奉仕	
幹事 長尾 英知 和泉南ロータリークラブ IT・ガバナー月信		幹事 讃岐 悦郎 岸和田ロータリークラブ 地域社会奉仕	
幹事 豊田 泰史 和歌山南ロータリークラブ 危機管理、情報規定		幹事 原 伸行 粉河ロータリークラブ	
幹事 海堀 崇 和歌山南ロータリークラブ RLI		幹事 戸口 茂幸 岩出ロータリークラブ	

2025-2026 年度 主要行事予定表

2025年

開催日			行 事	時 間	開催場所	備考
2月	1	日	25-26年度ガバナー補佐予定者研修会	14:00～16:00	けやきONE401	
	23	土	25-26年度第1回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	14:00～16:00	けやきONE401	
3月	2	日	地区チーム研修セミナー	13:15～16:20	ホテルアパローム紀の国	
	8	土	25-26年度第2回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	14:00～16:00	けやきONE401	
	23	日	PETS(会長エレクト研修セミナー)	11:00～17:00	ホテルグランヴィア和歌山	
4月	27	日	地区研修・協議会	10:00～16:00	和歌山大学	
10月	20	月	地区大会記念ゴルフ大会	終日	レオグランドゴルフクラブ	
11月	15	土	地区大会	終日	スターゲイトホテル	
	16	日	地区大会	終日	スターゲイトホテル	

2026年

開催日			行 事	時 間	開催場所	備考
6月	13	土	国際大会 (～17日)	終日	台湾	

2025-2026 年度 クラブ周年行事予定表

2025年5月15日現在

クラブ名	日 時	行 事 名	場 所
橋本	2025年8月7日	創立70周年記念例会	例会場 橋本カントリークラブ
堺おおいずみ	2025年10月25日	創立41周年記念例会	ホテルロイヤルクラシック大阪
御坊南	2025年11月23日	創立50周年記念式典	花ご坊
岩出	2025年11月24日	創立40周年記念式典	一乗閣（旧和歌山県議会議事堂）
堺	2026年2月21日	創立75周年記念式典	アゴーラリージェンシー大阪堺4階ロイヤルホール
太子	2026年3月28日	創立35周年記念式典	KKRホテル大阪
河内長野	2026年3月頃	創立65周年記念式典	未定(2025年2月10日現在)
和歌山東南	2026年4月10日	創立55周年記念式典	帝国ホテル大阪
新宮	2026年4月8日	創立70周年記念式典	未定(2025年5月14日現在)
和歌山北	2026年4月13日	創立47周年記念例会	ダイワロイネットホテル和歌山
和歌山南	2026年4月26日	創立65周年記念例会	ダイワロイネットホテル和歌山
泉大津	2026年5月24日	70周年 記念式典・懇親会	センタラグランドホテル大阪
岸和田東	2026年6月6日	創立50周年記念式典	未定(2025年2月10日現在)
高野山	2026年 月 日	創立40周年記念例会	未定
和泉	未定	創立65周年	未定

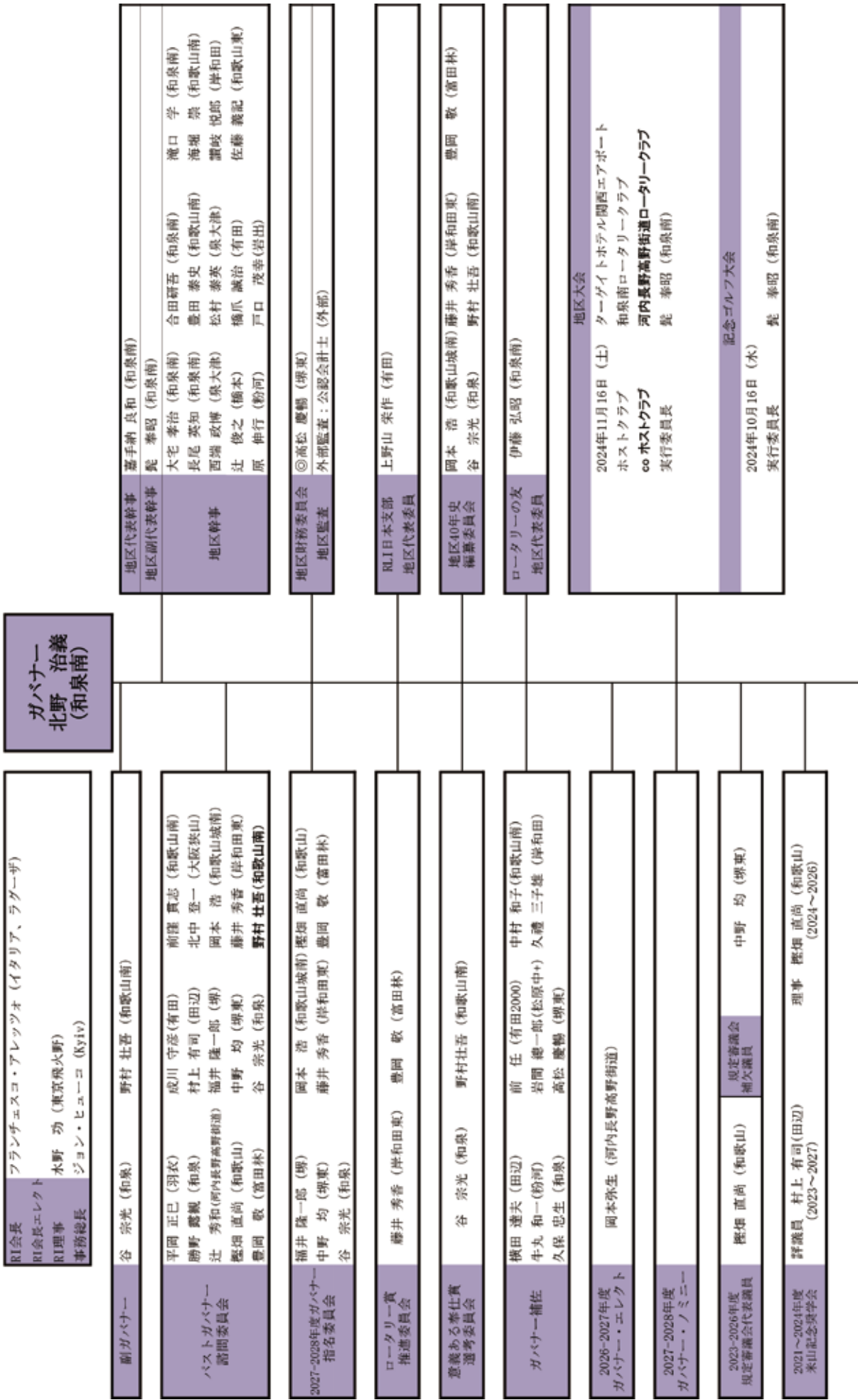
2025-2026 年度 ガバナー公式訪問日程表

公式訪問予定日			クラブ名	会長・幹事	例会時間	例 会 場
月	日	曜日		懇談会 時間		
7	11	金	和歌山南	11:30	12:30	ダイワロイネットホテル和歌山 4 F
	12～	土				
	～20	日				
	21	月				
	22	火				
	23	水	田辺東	11:30	12:30	きのくに信用金庫 田辺支店 3 F
	24	木	那智勝浦 海南西	11:30 18:00	12:30 19:00	ホテル サンライズ勝浦 海南商工会議所 4 F
	25	金				
	26	土				
	27	日				
	28	月	太子	18:30	19:30	富田林納税協会ビル 2 F
	29	火				
	30	水				
	31	木				
8	1	金				
	2	土				
	3	日				
	4	月	海南東	11:30	12:30	海南商工会議所 4 F
	5	火	和歌山	11:30	12:30	ダイワロイネットホテル和歌山 4 F
	6	水	和歌山西 和歌山東南	11:30 17:30	12:30 18:30	サンプレストビル2F 会議室 アパローム紀の国
	7	木	橋本RC 創立70周年記念例会			
	8	金	和歌山中	18:00	19:00	ダイワロイネットホテル和歌山 3F サンクシェール内「ルミエール」
	9	土				
	10	日				
	11	月				
	12	火				
	13	水				
	14	木				
	15	金				
	16	土				
	17	日				
	18	月	和歌山アゼリア	11:30	12:30	アパローム紀の国
	19	火				
	20	水	海南 有田2000	11:30 18:00	12:30 19:00	海南市名高504-1 吉備インターゴルフセンター
	21	木	和歌山東 和歌山城南	11:30 17:30	12:30 18:30	ダイワロイネットホテル和歌山 4 F アパローム紀の国
	22	金	御坊	11:30	12:30	御坊商工会館 4 F
	23	土				
	24	日				
	25	月				
	26	火	高石	11:30	12:30	南海グリル天兆閣別館 4 F 「ローズ」
	27	水	堺おいずみ 河内長野東	11:30 17:30	12:30 18:30	堺商工会議所 3 F 河内長野市商工会館 3 F 大会議室
			大阪狭山	17:30	18:30	がんこ大阪狭山店
	29	金				
	30	土				
	31	日				
9	1	月				
	2	火				

公式訪問予定日			クラブ名	会長・幹事 懇談会 時間	例会時間	例 会 場
月	日	曜日				
9	3	水	岸和田	11:30	12:30	岸和田市立浪切ホール
			りんくう泉佐野	17:30	18:30	関西エアポートワシントンホテル 3F
	4	木	高師浜	11:30	12:30	高石商工会議所 3F
			大阪金剛	17:30	18:30	榎本病院 西館1階 喫茶「ルック」
	5	金	岸和田東	12:00	13:00	岸和田グランドホール
	6	土				
	7	日				
	8	月				
	9	火	有田南	11:30	12:30	湯浅水産物商業協同組合 2F
			串本	17:30	18:30	旧ヒルトップ和田金（南側）
	10	水	新宮	11:30	12:30	新宮商工会議所 2F 大ホール
			御坊東	17:30	18:30	御坊商工会館 3F
	11	木	有田	11:30	12:30	紀州有田商工会議所 6F
	12	金				
	13	土				
	14	日				
	15	月				
	16	火	御坊南	11:30	12:30	御坊商工会館 3F
			田辺はまゆう	17:30	18:30	闘鶏神社会館
	17	水	粉河	11:30	12:30	紀の川市立粉河ふるさとセンター
	18	木	田辺	11:30	12:30	ホテルハーヴェスト南紀田辺
	19	金	白浜	11:30	12:30	白浜町商工会 3F
	20	土				
	21	日				
	22	月				
	23	火				
	24	水	羽曳野	15:00	16:00	LICはびきの 2F 大会議室
	25	木	堺	11:30	12:30	ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺 3F ガーデンコート
			堺清陵	17:00	18:00	ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺 2F ラブリマ
	26	金	高野山	11:30	12:30	高野山 花菱 4F
	27	土				
	28	日				
	29	月				
	30	火				
10	1	水	松原中	17:30	18:30	松原商工会議所会館 5F
	2	木	岩出	11:30	12:30	岩出市商工会館 2F
			羽衣	17:30	18:30	関空泉大津ワシントンホテル
	3	金	堺北	11:30	12:30	南海グリーントラベル館 4F「ローズ」
	4	土				
	5	日				
	6	月				
	7	火	貝塚	11:30	12:30	産業文化会館 1F メインホール
	8	水				
	9	木	泉佐野	11:30	12:30	泉佐野商工会議所
			河内長野高野街道	18:00	19:00	河内長野市キックス 3F 会議室 2
	10	金	美原	11:30	12:30	ウッドリウム大阪 2F 大会議室
	11	土				
	12	日				
	13	月				
	14	火	堺東	11:30	12:30	堺商工会議所 2F
			堺泉ヶ丘	17:30	18:30	サンパレス
	15	水	貝塚コスモス	11:30	12:30	産業文化会館 1F メインホール
	16	木	富田林	11:30	12:30	グランドホテル二葉
			堺中	17:30	18:30	アンジェリカ・ノートルダム
	17	金	河内長野	11:30	12:30	河内長野市商工会館 3F 大会議室

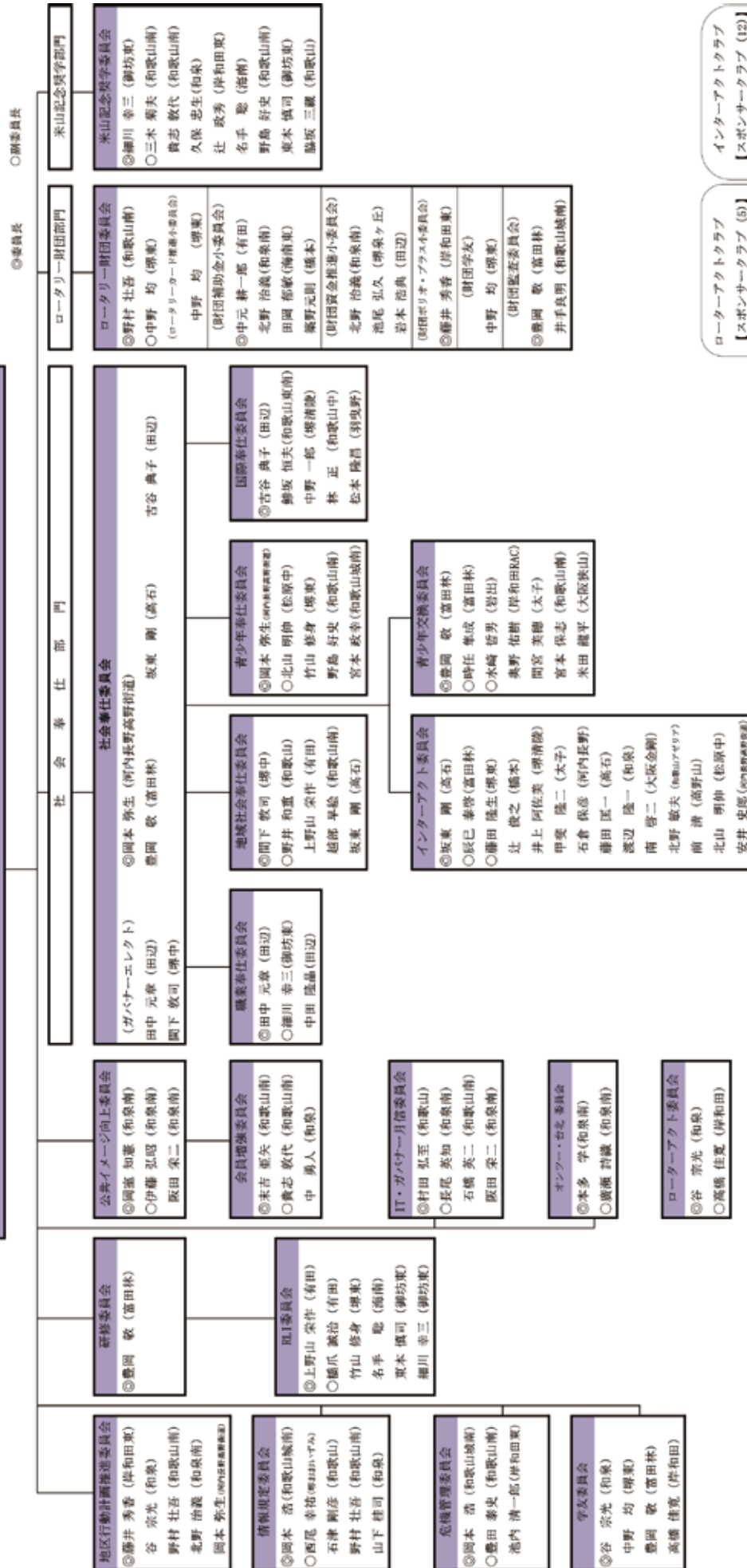
公式訪問予定日			クラブ名	会長・幹事	例会時間	例 会 場
月	日	曜日		懇談会 時間		
10	18	土				
	19	日				
	20	月	地区大会記念ゴルフ大会			
	21	火	関西国際空港	11:30	12:30	ホテル日航関西空港11F「ジェットストリーム」
	22	水	和泉	11:30	12:30	うお健ビル3F
	23	木	橋本	11:30	12:30	橋本カントリークラブ内
	24	金	泉大津	11:30	12:30	ホテルレイクアルスター
	25	土	堺おおいずみRC 創立41周年記念例会			
	26	日				
	27	月	和歌山北	11:30	12:30	ダイワロイネットホテル和歌山4F
	28	火				
	29	水				
	30	木				
	31	金				
11	1	土	KUMATORI向日菱	11:00	12:00	
			堺フェニックス	17:30	18:30	
	2	日				
	3	月				
	4	火				
	5	水				
	6	木	和泉南	11:30	12:30	ホテルレイクアルスター
	7	金				
	8	土				
	9	日				
	10	月				
	11	火				
	12	水				
	13	木				
	14	金				
	15	土	地区大会			
	16	日	地区大会			
	17	月				
	18	火				
	19	水				
	20	木				
	21	金				
	22	土				
	23	日	御坊南RC 創立50周年記念式典			
	24	月	岩出RC 創立40周年記念式典			
	25	火				
	26	水				
	27	木				
	28	金				
	29	土				
	30	日				
12	1	月				
	2	火				
	3	水				
	4	木				
	5	金				
	6	土				
	7	日				
	8	月				
	9	火				

2025-2026年度 国際ロータリー 第2640地区 組織図



2025-2026年度 国際ロータリー第2640地区 委員会組織表

ガバナー 北野 治義 (和泉南)



- インター・アクトクラブ
- 【スポンサークラブ (12)】
- 和歌山アゼリア (1)
 - 橋本 (1)
 - 高野山 (1)
 - 河内長野 (1)
 - 松原中 (1)
 - 太子 (1)
 - 富田林 (1)
- ロータリー・アクトクラブ
- 【スポンサークラブ (5)】
- 御坊 (1)
 - 和歌山東南 (1)
 - 富田林 (1)

国際ロータリー第2640地区 2025～2026年度 収支予算書 (案)

R7.1.31現在 1,520人

収入の部	25～26予算額	摘 要
前年度繰越金	17,466,081	
R I 交付金	1,666,126	
地区賦課金	31,000,000	20,000円×1,550人
地区大会賦課金	9,300,000	6,000円×1,550人
合 計	59,432,207	

支出の部	25～26予算額	
委員会関連	3,210,000	
諮問委員会	300,000	
ガバナー指名委員会	50,000	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	10,000	
情報規定委員会	300,000	
危機管理委員会	1,000,000	
地区行動計画委員会	100,000	
地区財務委員会	50,000	
オンツー・台北委員会	50,000	
会員増強・維持女性活躍・推進委員会	300,000	
雑誌・公共イメージ委員会	240,000	
IT・ガバナー月信委員会	160,000	
R L I 委員会	500,000	
地区40年史編纂委員会	50,000	
学友委員会	100,000	
国際奉仕関連	3,200,000	
国際奉仕委員会	100,000	
青少年交換委員会	3,100,000	600,000円×4人+委員会費
社会奉仕関連	3,000,000	
地域社会奉仕委員会	300,000	
職業奉仕委員会	200,000	
青少年奉仕委員会	300,000	
インター・アクト委員会	2,000,000	
ローター・アクト委員会	200,000	
ロータリー財団関連	160,000	
ロータリー財団委員会	160,000	
米山関連	200,000	
米山記念奨学委員会	200,000	
会議費	790,000	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	240,000	
ガバナー補佐・幹事合同会議	350,000	
会長会議・立法案検討会	200,000	
各種補助・協力金	12,181,500	
ロータリー文庫協力金	465,000	@300円×1,550人
ガバナー会協力金	310,000	@200円×1,550人
国際平和学生支援協力金	46,500	@30円×1,550人
GE国際協議会参加補助金	500,000	
GE国際大会参加補助金	0	
DG国際大会参加補助金	0	
規定審議会参加補助金	0	
RIJYEM維持協力金	310,000	@200円×1,550人
RIJYEM賠償責任保険	150,000	
新会員の集い	300,000	
米山梅吉記念館寄付金	0	各クラブより直接送金
地区大会補助金	9,300,000	地区大会賦課金
交通費・登録料等補助金	800,000	
地区誌編纂費用引当金	500,000	
地区誌編纂費用引当金	500,000	
地区災害救助基金引当金	1,000,000	
地区災害救助基金引当金	1,000,000	
各種	29,600,000	
直前ガバナー記念品	100,000	
ガバナー月信印刷費	0	
ガバナー月信データ・HP作成・維持管理費	1,200,000	@100,000×12ヵ月
事務所経費	16,000,000	
新クラブ設立費	300,000	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	7,000,000	(地区チーム研修セミナー、PETS、地区研修・協議会費を含む)
予備費	5,000,000	
次年度繰越金	5,590,707	
合 計	59,432,207	

三年度 収支予算書一覧表

収入の部	22～23予算額	23～24予算額	24～25予算額	25～26予算額	前年度との差額	摘 要
前年度繰越金	3,204,500	28,000,000	40,000,000	17,466,081	-22,533,919	
R I 交付金	1,512,825	1,453,660	1,634,331	1,666,126	31,795	
地区賦課金	32,000,000	31,000,000	31,000,000	31,000,000	0	20,000円×1,550人
地区大会賦課金	9,600,000	9,300,000	9,300,000	9,300,000	0	6,000円×1,550人
合 計	46,317,325	69,753,660	81,934,331	59,432,207	-22,502,124	
支出の部	22～23予算額	23～24予算額	24～25予算額	25～26予算額	前年度との差額	
委員会関連	1,730,000	1,450,000	2,960,000	3,210,000	250,000	
諮問委員会	100,000	80,000	100,000	300,000	200,000	
ガバナー指名委員会	20,000	20,000	50,000	50,000	0	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	10,000	10,000	10,000	10,000	0	
情報規定委員会	100,000	80,000	300,000	300,000	0	
危機管理委員会			1,000,000	1,000,000	0	
地区行動計画委員会				100,000	100,000	
地区財務委員会				50,000	50,000	
オンツ・台北委員会				50,000	50,000	
会員増強・維持女性活躍・推進委員会	300,000	300,000	300,000	300,000	0	
雑誌・公共イメージ委員会	300,000	240,000	240,000	240,000	0	
IT・ガバナー月信委員会	200,000	160,000	160,000	160,000	0	
RLI委員会	500,000	400,000	500,000	500,000	0	
地区40周年史編纂委員会	100,000	80,000	200,000	50,000	-150,000	
ロータリー学友委員会	100,000	80,000	100,000	100,000	0	
国際奉仕関連	370,000	2,140,000	3,300,000	3,200,000	-100,000	
国際奉仕委員会	50,000	40,000	100,000	100,000	0	
青少年交換委員会	320,000	2,100,000	3,200,000	3,100,000	-100,000	600,000円×4人+委員会費
社会奉仕関連	3,500,000	3,780,000	4,900,000	3,000,000	-1,900,000	
地域社会奉仕委員会	100,000	80,000	300,000	300,000	0	
職業奉仕委員会	100,000	200,000	200,000	200,000	0	
青少年奉仕委員会			2,000,000	300,000	-1,700,000	
インター・アクト委員会	900,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	
ローター・アクト委員会	900,000	500,000	400,000	200,000	-200,000	
青少年・RYLA委員会	1,500,000	1,000,000			0	
ロータリー財団関連	200,000	160,000	160,000	160,000	0	
ロータリー財団委員会	50,000	40,000	160,000	160,000	0	
奨学金委員会（学友）	50,000	40,000			0	
セミナー運営・研修費	100,000	80,000			0	
米山関連	150,000	120,000	200,000	200,000	0	
米山記念奨学委員会	150,000	120,000	200,000	200,000	0	
会議費	800,000	640,000	790,000	790,000	0	
地区幹事会議	0			0	0	
ガバナー補佐会議	0			0	0	
会長会議	300,000	240,000	200,000	200,000	0	
地区チーム研修セミナー	0			0	0	
P E T S 地区協議会等	0			0	0	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	350,000	280,000	240,000	240,000	0	
ガバナー補佐・幹事合同会議	150,000	120,000	350,000	350,000	0	
会長会議（ガバナー年度・エレクト年度）	0	0		0	0	
会長エレクト研修セミナー（P E T S）	0	0		0	0	
地区研修・協議会	0	0		0	0	
各種補助・協力金	12,694,000	11,998,250	12,658,250	12,181,500	-476,750	
ロータリー文庫協力金	480,000	465,000	465,000	465,000	0	@300円×1,550人
ガバナー会協力金	320,000	310,000	310,000	310,000	0	@200円×1,550人
国際平和学生支援協力金	24,000	23,250	23,250	46,500	23,250	@30円×1,550人
GE国際協議会参加補助金	500,000	500,000	500,000	500,000	0	
GE国際大会参加補助金	500,000	300,000	0	0	0	
DG国際大会参加補助金	0	0	0	0	0	
規定審議会参加補助金	0	0	500,000	0	-500,000	
RIIYEM維持協力金	320,000	310,000	310,000	310,000	0	@200円×1,550人
RIIYEM賠償責任保険	150,000	150,000	150,000	150,000	0	
新会員の集い	0	0	300,000	300,000	0	
米山梅吉記念館寄付金	0	0	0	0	0	
地区大会補助金	9,600,000	9,300,000	9,300,000	9,300,000	0	地区大会賦課金
交通費・登録料等補助金	800,000	640,000	800,000	800,000	0	
地区誌編集費用引当金	500,000	500,000	500,000	500,000	0	
地区誌編集費用引当金	500,000	500,000	500,000	500,000	0	
地区災害救助基金引当金			10,000,000	1,000,000	-9,000,000	
地区災害救助基金引当金			10,000,000	1,000,000	-9,000,000	
各種	26,373,325	24,700,000	29,000,000	29,600,000	600,000	
直前ガバナー記念品	100,000	100,000	100,000	100,000	0	
ガバナー月信印刷費	0	0	400,000	0	-400,000	
ガバナー月信データ・HP作成・維持管	1,600,000	1,600,000	1,200,000	1,200,000	0	
事務所経費	15,000,000	14,000,000	15,000,000	16,000,000	1,000,000	
新クラブ設立費	300,000	0	300,000	300,000	0	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	8,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000	0	地区チーム研修 PETS 地区研修・協議会立
予備費、仮払金、その他の収入	0	0		0	0	
予備費	1,373,325	2,000,000	5,000,000	5,000,000	0	
次年度繰越金	0	24,265,410	17,466,081	5,590,707	-11,875,374	
合 計	46,317,325	69,753,660	81,934,331	59,432,207	-22,502,124	

ガバナー事務所経費に関する内訳一覧表

(単位：円)

費 目	21-22年度	22-23年度	23-24年度	24-25年度	25-26年度	備 考
人件費	4,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	6,000,000	法定福利費含む
福利厚生費	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	
交通費	600,000	600,000	500,000	500,000	500,000	
退職金引当金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
小計	4,900,000	5,900,000	5,800,000	5,800,000	6,800,000	
印刷費	500,000	700,000	700,000	700,000	700,000	
事務用品費	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	
通信費	500,000	500,000	400,000	400,000	400,000	
慶弔見舞金	600,000	500,000	400,000	400,000	400,000	
新聞図書費	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
振込手数料	100,000	100,000	100,000	200,000	200,000	
賃借料	2,600,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000	家賃、倉庫家賃、共益費、駐車場代（1台） 警備費
修繕費	0	0	0	0	0	
ガバナー交通費	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	
公式訪問交通費	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	
交通費（ガバナー補佐・幹事）	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000	
水道光熱費	200,000	300,000	300,000	300,000	300,000	
運賃	200,000	200,000	100,000	200,000	200,000	郵便・宅配等
事務所雑費	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
外部監査料	165,000	165,000	165,000	165,000	165,000	
支払手数料	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	
ロータリー用品	200,000	200,000	100,000	200,000	200,000	
その他経費	0	0	0	500,000	500,000	
予備費	3,185,000	1,785,000	1,285,000	1,485,000	1,485,000	
小計	10,100,000	9,100,000	8,200,000	9,200,000	9,200,000	
合 計	15,000,000	15,000,000	14,000,000	15,000,000	16,000,000	

過年度分収支一覧表

収入の部	14～15決算額 (仕年度)	15～16決算額 (仕年度)	16～17決算額 (繰升年度)	17～18決算額 (両本年度)	18～19決算額 (繰降年度)	19～20決算額 (中野年度)	20～21決算額 (繰升年度)	21～22決算額 (豊潤年度)	22～23決算額 (豊本年度)	23～24決算額 (各年度)
前年度繰越	1,503,645	3,815,409	14,358,964	13,402,021	12,127,076	11,462,172	9,541,514	18,692,790	30,914,369	50,245,561
RJよりの交付金	2,145,264	2,095,200	2,165,040	1,822,824	1,589,159	1,400,190	1,432,088	1,345,488		1,453,660
地区費金	22,884,000	27,548,000	38,394,000	37,855,000	38,895,000	37,512,000	34,940,000	33,230,000		32,100,000
地区大会経費金		5,460,000	5,700,000	9,610,000	9,305,000	9,340,000	10,338,000	9,846,000		9,462,000
PETS-地区協議会クラブ負担金		5,740,000								
ガバナーエレクト事務所開設初期費用		5,850,000								
利息収入	1,443	1,323		175	247	250	325	431		4,590
災害非常時設立ファンド取崩し収入	0									
地区奨励基金取崩し収入	0									
国際交流及び青少年ファンド金割金	97,336									
Peace経費支援ファンド金割金	1,798,000									
ライラ特別奨励金金割金	308,830									
特別寄付金収入	0									
栄山記念奨励金取崩し収入	0									
世界社会奉仕ファンド金割金	0									
PETS-地区協議会金割金	760,945									
社会奉仕エイズデー協力金	11,800									
エレクト年度からの繰越金										2,883,479
その他収入	0	1,595,112	5,961,481	605,517	397,718		636,074	4,389,500		44,636
繰入金			475,246							
合計	29,511,093	52,105,044	67,115,431	63,295,537	60,323,200	59,714,612	56,890,001	67,484,209		96,193,928
支出の部	14～15決算額 (仕年度)	15～16決算額 (仕年度)	16～17決算額 (繰升年度)	17～18決算額 (両本年度)	18～19決算額 (繰降年度)	19～20決算額 (中野年度)	20～21決算額 (繰升年度)	21～22決算額 (豊潤年度)	22～23決算額 (豊本年度)	23～24決算額 (各年度)
委員会経費	0	0	0	30,240	35,384	46,160	87,160	69,350		33,528
総務委員会	0	0	0	30,240	35,384	46,160	87,160	69,350		33,528
ガバナー選挙委員会	0	0	0	0	0	0	0	0		0
ガバナー選挙委員会	0	0	0	0	0	0	0	0		0
憲法委員会	0	0	0	0	0	0	0	0		0
RJC委員会	0	0	0	0	0	0	0	0		0
RJC委員会	0	0	0	0	0	0	0	0		0
クラブ奉仕関連	122,176	239,662	108,088	85,899	366,685	42,428	519,172	1,056,752	0	540,334
情報伝達委員会	0	117,125	0	85,899	79,920	42,428				
命懸け・維持委員会	80,182	42,537	108,088				46,595	526,850		44,490
経理・公共イメージ委員会	41,994	40,000	0	0	63,205		300,000	0		240,000
IT・ガバナー月報委員会	0	40,000			223,560		141,357	0		
RJC委員会	0						29,230	416,587		255,844
危機管理委員会								87,665		
地区祝賀委員会								25,650		
国際奉仕関連	0	65,100	43,586	0	0	0	0	0	0	0
国際奉仕委員会	0	65,100	43,586	0	0	0	0	0	0	0
職業奉仕関連	32,658	32,463	84,337	0	0	0	0	0	0	140,480
職業奉仕委員会	32,658	32,463	84,337	0	0	0	0	0	0	140,480
社会奉仕関連	66,783	72,037	62,095	66,814	77,000	45,213	35,090	604,014	0	80,000
社会奉仕委員会(地域社会奉仕委員会)	66,783	72,037	62,095	66,814	77,000	45,213	35,090	604,014	0	80,000
青少年奉仕関連(社会奉仕関連)	4,004,051	8,853,859	9,020,958	8,154,655	8,897,194	9,429,435	1,496,423	1,780,445	0	3,458,508
青少年奉仕委員会	101,371	1,092,803	1,189,486	1,189,486	1,189,486	299,968	7,000	956,007		2,157,136
青少年・RJC委員会	101,371	1,092,803	1,189,486	1,189,486	1,189,486	299,968	7,000	956,007		2,157,136
ロータリー委員会	720,000	353,031	288,303	901,540	864,599	923,889	568,214	438,338		451,611
インターアクト委員会	1,974,619	3,037,835	2,913,512	2,874,688	3,015,758	2,966,930	823,240	386,100		847,761
青少年交換委員会	1,208,061	4,370,190	4,629,657	3,468,078	3,772,567	5,238,648	97,969	0		0
ロータリー財団関連	640,472	111,592	175,568	70,280	91,542	39,152	68,650	105,250	0	256,317
ロータリー財団委員会	640,472	111,592	175,568	70,280	91,542	39,152	68,650	105,250	0	256,317
奨学金委員会(学・文・物)(小委員会)	0						0	0		0
セミナー運営・経費	468,472	82,692	175,568	70,280	91,542		68,650	105,250		
会議費	10,800									
交通費	160,200	28,900								
新聞図書費	1,000									
国際協議会参加補助金	0									
栄山関連	0	1,706	0	7,307	96,121	144,729	0	44,570	0	28,487
栄山記念奨励委員会	0	1,706	0	7,307	96,121	144,729	0	44,570	0	28,487
会議費	2,878,548	6,791,289	495,393	771,526	638,091	308,552	266,686	304,647	0	81,131
地区40年史編集委員会							0	0	0	0
IM(インシテアミーティング)	217,249									
地区チーム研修セミナー	217,249	85,290	82,520	199,908						
PETS-地区協議会等		5,740,000								
地区祝賀会	0		5,676	40,207	49,140					
ガバナー補佐経費	1,003,099	109,283	76,000	80,854	99,272					
ガバナー補佐・幹事合同金割						43,750	87,400	108,907		80,856
金庫金割	456,062	470,466	191,197	290,797	178,299	51,612		174,240		
その他金庫金	242,727									
その他交通費										
ガバナー連絡会議(費)	959,412	386,250	140,000	159,740	316,380	210,190	176,280	20,900		275
各種補助、協力金	2,600,781	4,229,986	7,268,754	14,182,501	13,499,874	11,907,730	12,455,970	11,382,579	0	11,863,100
ロータリー文庫協力金	30,450	585,000	565,650	562,200	548,600	548,100	513,732	326,600		310,400
ガバナー会協力金	388,200	222,810	405,795	374,800	384,400	403,000	386,880	351,080		333,740
平和奨学生支援金	29,610	197,400	28,305	28,305	27,765					
GE国際協議会参加補助金	300,000	300,000	300,000	500,000	500,000	500,000	500,000	0		500,000
GE国際大会参加補助金	500,000	110,000	500,000	500,000	500,000	0	0	0		0
OG国際大会参加補助金				500,000	0	0	0	0		0
規定管理委員会参加補助金		500,000	0	0	500,000	0	0	0		0
RJAFEM維持協力金	190,800	390,600	377,100	374,800	374,400	203,400	351,300	336,600		320,400
RJAFEM賠償責任保険							129,430	120,180		113,750
RJAFEM	1,061,721			756,516	332,709	0				
幹事員のついで					100,000	0				
地区大会補助金	100,000	1,923,286	5,120,209	9,610,000	9,305,000	9,340,000	10,338,000	9,846,000		9,462,000
栄山記念奨励金					358,300					
交通費・書籍料等補助金				973,880	592,700	913,230	756,528	402,109		822,810
地区文庫経費用引当金				3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	500,000
地区文庫経費用引当金				3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000		500,000
各種	15,350,184	17,308,376	26,038,126	24,799,239	23,749,838	27,307,661	22,268,066	19,999,533	0	20,502,124
ガバナーエレクト事務所開設初期費用		5,850,000	10,000,000	10,000,000	8,150,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000		7,000,000
直前ガバナー記念品	0			100,000	100,000	100,000	99,000	100,000		
ロータリーモメント贈り物(月報作成)	200,000									
ガバナー月報印刷費	734,400	300,000	480,000	3,677,594	1,691,064	0	0	0		
ガバナー月報データ制作・維持費	858,950	1,017,850	939,990	987,120	1,080,000	1,115,920	1,346,400	1,606,000		1,606,000
事務所経費	12,012,019	8,329,940	14,332,946	9,168,253	12,728,774	15,158,844	9,992,916	10,127,017		10,896,124
100周年記念事業(ベスト購入費)							2,826,750	0		
手書費	544,815	1,810,586	365,200	896,272	0	0		186,516		
新クラブ設立費	1,000,000			0				0		
手書費・宣伝費・災害基金						932,897	0	0		
借入金返済支出						2,000,000				
福島会費	0	0	0	0	0					
ロータリー希望の風奨学金へ寄付	0	0	0	0	0					
他会計への繰入	0	0	0	0	0					
当該年度の支出計	25,695,654	37,706,080	43,296,905	51,168,461	48,451,729	50,268,060	38,197,211	36,346,540	0	37,481,989
次年度繰越	3,815,409	14,398,964	23,818,526	12,127,076	11,871,471	8,448,552	18,692,790	30,914,369		58,711,939
合計	29,511,063	52,105,044	67,115,431	63,295,537	60,323,200	59,714,612	56,890,001	67,484,209		96,193,928

※、15～16年度の繰越額は、地区大会分費金3,536,714円及び奉収入金525,000円を含んでいるため、一般会計の実質的な繰越額としては、10,337,250円である。
 ※、16～17年度の繰越額は、地区大会分費金の4,116,505円及び引取収入金6,300,000円(450,000円+5,850,000円)を含んでいるため、一般会計の実質的な繰越額としては、金13,402,021円である。なお、回収見込みのない未収入金6,300,000円については、年度中の地区立法案検討会にて、放棄する旨の決議がなされている。

ガバナー事務所経費に関する過年度内訳一覧表

費目	14～15年度 (辻年度)	15～16年度 (辻年度)	16～17年度 (福井年度)	17～18年度 (福井年度)	18～19年度 (福井年度)	19～20年度 (中野年度)	20～21年度 (中野年度)	21～22年度 (中野年度)	22～23年度 (藤本年度)	23～24年度 (谷年度)	24～25年度 (野村年度)	25～26年度 (北野年度)	備 考
人件費	4,650,765	3,603,670	7,448,646	3,939,250	6,358,847	6,279,170	2,737,115	3,460,706		3,969,375	5,000,000	5,000,000	13～14年度については事務所用益料・駐車場代・光熱費を含む 15～16年度以降、賃借料に寄附・倉庫家賃・共益費・印刷費・警備費を含む 20～24年度については法人体制を予定 21～22年度については法人体制を予定
福利厚生費(各種保険)	143,147	53,413		52,292	0	1,764,657	387,724	318,260		433,533	100,000	100,000	
交通費				708,450	636,760	447,227	459,598	111,941		134,400	500,000	500,000	
退職金引当金				200,000	200,000	200,000	200,000	200,000		200,000	200,000	200,000	
印刷費	942,994	603,491			621,150	783,261	669,255	764,896		382,894	700,000	700,000	
事務用品費及び消耗品費	765,244	496,656	2,167,775	871,957	744,169	583,830	74,493	201,898		79,874	500,000	500,000	
通信費	802,295	336,852	695,926	431,239	619,857	318,418	329,701	214,168		157,468	400,000	400,000	
慶弔見舞金	917,768	750,638		510,000	250,000	150,000	182,000	319,500		400,000	400,000	400,000	
新聞図書費	20,840	15,840		4,500	0	74,562	0	765		200,000	50,000	50,000	
振込み手数料	221,194			118,368	79,164	71,450	54,699	43,045		40,443	200,000	200,000	
賃借料	1,000,000	500,000	2,419,200	0	1,634,756	2,636,900	2,713,142	2,602,908		2,678,280	2,800,000	2,800,000	
事務所警備料				162,000	0	0	0	0		0	0	0	
事務所修繕費				0	0	0	0	0		0	0	0	
修繕費	997,500	624,309		0	0	0	0	0		0	0	0	
ガバナー交通費				203,310	292,320	149,000	243,655	216,582		550,095	300,000	300,000	
ガバナー公式訪問交通費				216,080	120,840	191,200	280,261	280,320		0	300,000	300,000	13～14年度については宿泊費を含む
交通費	1,205,720	594,084	353,210	429,574	205,700	400,000	400,000	400,000		400,700	400,000	400,000	ガバナー補佐、幹事
レンタルサーバー費													
年次報告書				0									
水道光熱費	344,552	173,099	656,090	284,155	123,900	203,466	261,837	175,439		217,387	300,000	300,000	
運賃				0	0	146,261	54,944	79,717		6,226	200,000	200,000	郵便、宅配等
事務所雑費			267,667	310,329	160,052	95,742	259,342	156,080		40,049	200,000	200,000	
林業事務所経費 (130.3万円(別添付金収入支分))													
外部監査料		108,000		216,000	216,000	165,000	165,000	165,000		165,000	165,000	165,000	
支払手数料		469,828	324,432	102,600	465,259	498,600	540,150	389,108		378,400	100,000	100,000	
ロータリー用品				36,688	0	0	0	26,664		0	200,000	200,000	
その他経費				0	0	0	0	0		0	500,000	500,000	
予備費				200,000	0	0	0	0		462,000	1,485,000	1,485,000	
合計	12,012,019	8,329,940	14,332,946	9,168,353	12,728,774	15,158,844	9,992,916	10,127,017		10,896,124	15,000,000	16,000,000	

※、20～21年度、21～22年度については、予算額で記入

2023-2024年度末 特別会計内訳

	摘 要	金 額 (単位：円)
1	地区大会特別会計	721,819
2	地区史編纂費用引当金特別会計	8,000,000
3	退職金引当金特別会計	1,239,000
4	地区災害救助基金	934,503

2025-2026 年度 ロータリー賞

ロータリー賞の達成は難しいものではありません。

- ① ロータリークラブ・セントラル
- ② 25の目標に目を通す
- ③ その中から13の目標(全目標の52%)を選ぶ
- ④ 選んだ目標を達成する
- ⑤ ロータリークラブ・セントラルで目標の達成を報告する
- ⑥ 達成を祝う！

ロータリー賞に関する留意点

- ロータリー賞の手続きは、ロータリークラブ・セントラル内で電子的に行われます。
- クラブは、丸1年(2025年7月1日～2026年6月30日)をかけてロータリー賞の達成に取り組めます。
- ロータリー賞を受賞するには、クラブではその年度を通じて正規であり、瑕疵なき(人頭分担金の未納がない)クラブでなければなりません。
- ガバナーは、ロータリー賞の各項目に向けたクラブの推挙を My Rotaryから確認できます。
- ローターアクトクラブとインターアクトクラブ対象のロータリー賞には、ロータリークラブ対象とほぼ同じ項目が含まれています。ただし、若い世代用に若干の違いが加えられています。ローターアクトとインターアクトの表彰状は PDF 形式となり、賞への推薦は提唱ロータリークラブ会長がオンラインで行います。

2025-2026 年度 意義ある奉仕賞(旧意義ある業績賞)

「意義ある奉仕賞」について

「意義ある奉仕賞」は、地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。各クラブによって実施された1つのプロジェクトのみ、本賞の受賞対象となります。各クラブ会長の皆様より、1つのプロジェクトを地区ガバナーに推薦して下さい。当地区では上限を3クラブとして、受賞クラブを決定致します。

「意義ある奉仕賞」

推薦者 クラブ会長

推薦期日 2026年5月31日

申請方法 オンライン(My Rotary → 会員コーナー → 各種賞・表彰)で申請します。

推薦要件

- クラブが地域社会の重要な課題やニーズに取り組む社会奉仕活動
- 財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動
- 他のロータリークラブの活動の模範となる活動
- 国際的な活動も含めた活動
- 今年度を実施した活動(活動開始／完了年度が今年度でなくてもよい)
- 1クラブ1申請に限る
- 以前に「意義ある奉仕賞」を受賞しているプロジェクトは、本賞の対象とはなりません。

2025-2026 年度 主要報告書ならびに送金先一覧

2025.6

報告書類	報告先	参考
1.出席報告 毎月(翌月15日までは必ずお願いします 未着のクラブはblankになります)	ガバナー事務所	国際ロータリー細則 第4.080
2.クラブ報告(半期会員報告) *2015年1月以降は、クラブ請求書に変わります	My ROTARY	国際ロータリー細則 第18.020
3.クラブ業績報告 その都度	ガバナー事務所	
4.会員移動報告 その都度 (入会・退会・職業分類変更・会員身分変更)	My ROTARY	
5.公式名簿記載資料 (次期役員/事務局員の氏名) 新役員選挙後-2週間以内	My ROTARY	
6.変更届 その都度(会長・幹事・例会日・例会時間・例会場 事務所・クラブ名称・所在地)	My ROTARY	
7.クラブに関する報告、ニュース等 その他	RI日本事務局・ロータリーの友 (写)ガバナー事務所	
8.ローターアクト・インターアクト組織一覧表 及び活動計画報告 (半期報告)	ガバナー事務所	
9.(公財)ロータリー日本財団 送金明細 (毎月報告)	ロータリー日本財団(kifu@rotary.org)	
10.(公財)ロータリー米山記念奨学会 送金明細 (送金の都度報告)	(公財)ロータリー米山記念奨学会	
11.国際大会信任状証明書 (会長・幹事の署名)	ガバナーエレクト事務所 (RI指定用紙)	国際ロータリー(定款8条3節 細則第6.010)
12.日本語出版物の注文 (文献・資料の請求お問い合わせ)	RI日本事務局業務推進・IT室	

主要送金先

送金	送金先	振込口座			
		銀行名	預金別	口座番号	口座名義
1.人頭分担金 1人あたり \$41.00(7月1日) \$41.00(1月1日) (7月1日または1月1日の会員数) 上半期のみ規定審議会費\$1がプラスされます 中途入会者の場合: 丸々1月在籍につき月割り額 「Rotary」購読料 一部 \$12.00(7月1日)、\$12.00(1月1日) ローターアクト ・大学を拠点とするクラブ:会員1人あたり年間 \$5 ・地域社会を拠点とするクラブ:会員1人あたり年間 \$8 *国際ロータリーより請求書が送付されます。	RI日本事務局	三井住友銀行 新宿通支店	普通	6733244	国際ロータリー 日本事務局
2.ロータリー財団への寄付 年次基金寄付 1人あたり \$180 ポリオ・プラス \$30 *プロジェクトの返金、ネクタイ・スカーフ、慈善年金の振込先については 口座が異なる場合がありますので別途相談	公益財団法人 ロータリー 日本財団	三井住友銀行 赤羽支店	普通	3978101	公益財団法人 ロータリー日本財団
3.ロータリー米山奨学会への寄付 1人あたり 普通寄付 ¥3,000(7月1日) ¥3,000(1月1日) 特別寄付 ¥10,000	公益財団法人 ロータリー 米山記念奨学会	三井住友銀行 京橋支店	普通	0920373	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
4.『ロータリーの友』の購読料 半年分 ¥1,500 (税別) 雑誌を受け取った月より月割1部 ¥250 (税別) の計算で、『友』より請求書が送付されます	一般社団法人 ロータリーの友 事務所	三井住友銀行 浜松町支店	普通	7450015	一般社団法人 ロータリーの友事務所
5.地区資金 1人あたり ¥20,000 ¥10,000(7月1日会員) ¥10,000(1月1日会員) 中途入会者の場合も同額	ガバナー事務所	紀陽銀行 東和歌山支店	普通	2078676	リドニロクヨンゼロ RID2640 ガバナー 北野治義
6.米山梅吉記念館への寄付(任意) 1人あたり ¥100					
7.地区大会賦課金 1人あたり ¥6,000 (7月1日会員) 7月2日~10月31日に入会の人11月1日に¥6,000 参加登録者は、別途¥3,000	地区大会事務所				



部門別／委員会別協議会資料



- 会長部門
- 幹事、IT、RLI 部門
- 情報規定部門
- 社会奉仕、職業奉仕 部門
- (社会奉仕)青少年関連部門
- 会員増強・公共イメージ向上 部門
- 国際奉仕、ロータリー財団 部門
- 米山記念奨学部門



コダイくん

会 長 部 門



ロマンちゃん

プログラム

ガバナーエレクト 北野 治義
次年度ラーニングファシリテーター 豊岡 敬
次年度ローターアクト委員会委員長 谷 宗光

12:45 開会挨拶 ガバナーエレクト 北野 治義

12:55 地区協議会事項の審議 ガバナーエレクト 北野 治義
① 地区資金分担金(案) 次年度財務委員長 高松 慶暢
② 地区予算(案)

クラブ会長としての心得 次年度ラーニングファシリテーター 豊岡 敬

ローターアクト委員会の活動基本方針と活動計画について
次年度ローターアクト委員会委員長 谷 宗光

報告依頼事項

13:45 閉会挨拶 ガバナーエレクト 北野 治義

会 長 部 門



2025-2026 年度 ガバナー
北野 治義（和泉南 RC）

【活動基本方針】

1, 会員増強

R I 会長が最優先課題と言われている会員増強。クラブの魅力を発信して、是非とも会員増強をお願いします。会員の増強は、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」の観点から、多様な会員構成になることが好ましいと考えています。また、衛星クラブの設立にもチャレンジして下さい。地区メンバー合計 1,600 名を超えるのを目標でお願いします。

2, 公共イメージの向上

今回はロータリークラブをもっと表に出し、世間に奉仕を一生懸命にやっている団体と言うことを広めたい。メディアを使って広めていけたら、それを知った方の賛同が得られると会員増強にもなると思います。

3, 行動計画の推進

2024 年 7 月 1 日より、国際ロータリーは「3 年間の目標と地域計画」を推進します。これは、単年度主義のロータリー活動から継続性を重視したロータリー活動への変更を意味します。また、目標という定量的な指標を掲げ行動するように、RI は要求しています。

地区内各クラブが、「ロータリークラブ・セントラル」を利用するように働きかけをお願いします。

4, 四つのテストの実践

昨年の方針でもありますが、ロータリーの原点四つのテストを実践！

会員ひとりひとりが、自身の行動を「四つのテスト」と照らし合わせながら行動することで、ロータリーの価値は向上します。

「四つのテスト」の実践を各クラブ会員に今一度浸透させて、ロータリー活動が有意義なクラブ活動になる様をお願いします。

ローターアクト委員会



2025-2026 年度

谷 宗光（和泉 RC）

【活動基本方針】

ローターアクトが、国際ロータリーの加盟クラブとなった今。
提唱クラブ様とも議論を重ね、見守りながらも、アクター自らが運営、資金管理等を行い、2640 地区内で有意義な活動や、奉仕プロジェクトを企画、立案、実行出来るよう、委員会を重ねていこうと考えております。

その為にも、切実な問題である会員増強に力を入れてまいります。
提唱クラブ様を中心に、ご子息、お孫様、お身内の 20 代～ 30 代をメインターゲットに取り組んで頂きたく存じます。

また、大学を基盤とする新しいアクトの設立にも検討していきたく考えております。

単刀直入に申し上げます。当地区のローターアクトクラブは、個々のクラブでは、事業はもちろん、委員会ですら出来にくい状況になっております。

この状況をロータリアンのみなさまも認識をして頂き、地域の若い力の育成に対しご理解頂き、ロータリーの友情で、ご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願い申し上げます。

【活動計画】

年次大会の開催、献血活動の拡充、会員増強と活性化への取り組み。



幹事、RLI、IT 部門



プログラム

次年度代表幹事 嘉手納 良和
次年度 RLI 委員会委員長 上野山 栄作
次年度 IT・ガバナー月信委員会委員長 村田 弘至

- | | | |
|-------|------------------------------|---------------------------|
| 12:45 | 開会挨拶 | 次年度代表幹事 嘉手納 良和 |
| 12:55 | クラブ幹事の役割と心得 | 次年度代表幹事 嘉手納 良和 |
| | RLI 委員会の活動基本方針と活動計画について | |
| | | 次年度 RLI 委員会委員長 上野山 栄作 |
| | IT・ガバナー月信委員会の活動基本方針と活動計画について | |
| | | 次年度 IT・ガバナー月信委員会委員長 村田 弘至 |
| | 報告依頼事項 | 次年度代表幹事 嘉手納 良和 |
| 13:45 | 閉会挨拶 | 次年度代表幹事 嘉手納 良和 |

幹事部門

【ロータリーの基本理念】

ロータリアンが一体となり、スキルと情熱をもって地域社会に変化をもたらしてきたロータリーの100年以上の実績は、世界中のロータリアンの誇りを高めてきた。ロータリークラブと地区は、ロータリーの使命を遂行し、ロータリーが受け継いできた職業人精神と奉仕の歴史を理解するために、ロータリーのガバナンス（組織統治）に関する資料に加え、ロータリーの基本理念と価値声明に通ずるべきである。

以下は、ロータリアンおよびロータリークラブがロータリーへの関与と参加の意欲を高めるために用いる価値声明と理念である。（2022 年手続要覧）

【活動基本方針】

組織の一員である我々はロータリーの基本理念に沿って次年度、地区として RI 会長メッセージ、ガバナー基本方針に基づき様々な奉仕活動に取り組んでいきます。

役割として地区内 62 クラブへの地区取組みの繋ぎ役や情報発信を詳細に勧めていきます。

【幹事の役割・心得】

- クラブの活性化に努める
- 会長と協力し円滑な理事会・例会運営に努める
- ガバナ - 訪問をはじめ補佐・国際ロータリー役員訪問を受け入れる
- 前任の幹事と情報共有・協力する
- 会費の確認・管理をする
- 半期ごとに報告書類の確認
- クラブ内の論争を友好的に解決する
- 地区研修協議会に参加する
- 地区との友好的な関係を維持する

クラブ幹事の役割と心得

1. 例会の重要性を認識

ロータリークラブの活動の基本として、例会を定期的に行い会員は参加するというものがあります。

例会の運営と実行はロータリー活動の基本です。1回1回の例会を大切にしてください。コロナ禍で活動が停滞している部分があるかもしれませんが、もう1度原点に戻って例会での議論を深めましょう。

2. 会員増強

かつて、第2640地区に約3,000名の会員がいた頃があったそうです。

現在は約1,500名になっています。

62クラブの内、会員数が30人以上のクラブは19クラブだけです。

10人未満のクラブは、8クラブあります。

各クラブの活性化によって、会員減少に歯止めをかけ、増強を図りましょう。

各クラブで現状の課題を把握し

- 会員維持力を高める
- 会員の満足度を高める
- 退会理由を理解する

クラブの活性化に取り組みましょう。

3. マイロータリーに登録を

RIから様々なツールがマイロータリーを通じて配信されています。

各クラブの会長・幹事だけに開示されているツールもたくさんあります。

現在の登録率は約40%です。ガバナーエレクトは23-24年度で登録率を88%にするという目標を掲げました。

IT委員会もバックアップします。

マイロータリーに登録しないとロータリー活動はできないぐらいに考えてください。

4. クラブ事務局との協力体制

選任の事務局を置かれているクラブもあるかと思います。

事務局と連携してRIや地区からの情報を入手してください。その取扱いについて、新幹事の皆様より熟知している部分もたくさんあります。

マイロータリーの登録の力にもなってくれるでしょう。

5. 地区委員会とのかかわり

地区組織として地区委員会があります。

各クラブにも同名の委員会があるかと思います。

実際の活動は主として各クラブが行いますが、地区委員会はその企画立案のサポートを行います。また、広域のエリアにまたがる場合は共同して活動を行います。

各クラブの委員会と地区委員会の連携のもと情報交換や研修を実施します。

6. 情報交差点として

すべての情報について幹事は知っておいてください。

会長、各委員会との意見調整、地域からの要請や依頼、姉妹クラブとの交流、周年事業など多くの情報が交錯します。

早い時点でこれらの事案に取り組んでください。

場合によれば、エレクトの段階から取り組む場合もあるかと思います。

最後に

1年間という限られた時間内で、活動の成果を出さなければならないという重責を担う皆様に敬意を表します。

健康に留意され活躍されることを祈念いたします。

R L I 委 員 会



2025-2026 年度

上野山 栄作（有田 RC）

【活動基本方針】

RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）とは、1992 年アメリカニュージャージー州（RI 第 7510 地区）にて元 RI 理事のデビット・リネット氏の発案で始められた研修組織です。日本では 2008 年 6 月に RLI 日本支部が結成されロータリーにおけるリーダー研修組織として発展しています。

当地区の導入は、成川 PGD（有田 RC）が RLI 日本 Division 準備委員会の委員として当初から関わっていたこともあり 2009 年から導入されています。同年度の PET でも RLI 形式を取り入れ開催するほどであり、地区が一丸となって取り組み、日本の地区の中でも先駆者でありました。

RLI は、参加者のディスカッションにより一方的に講義を受ける講習とは異なり、他者の意見を参考に自分なりの結論を導くことのできる研修であり、担当 FT（ファシリテーター）の手腕による全員参加型の研修会です。ロータリーの基礎、奉仕と財団、倫理と職業、リーダーシップ、クラブコミュニケーション、会員基盤という 6 つのカリキュラムフレームに 36 の標準セッションがあります。そして、パートⅠ：ロータリアンとしての私、パートⅡ：私たちのクラブ、パートⅢ：私のロータリーの旅の 3 つのパート（各 6 セッション）に分かれ、全てを受講して卒業となります。

参加者は多くの事が語りあえ、仲間同士でロータリーをより深く理解する最善の研修会です。自クラブや地域の状況や課題を客観的に観察・分析し、クラブが持つ可能性を最大限に活かすことが可能となるでしょう。経験年数にかかわらず、将来のリーダーとなって頂ける会員に多くの参加を呼びかけ、RLI の開催と FT 研修会を開催したいと考えています。

ここ数年は受講される参加者が少なくなっていますが、地区の将来を考え、ロータリーの真髄を自ら理解出来る人材育成の機会として頂きたいと願います。私たち委員会は受講者を受け入れる準備を行うとともに、コロナ禍から続けているオンライン（リモート）による受講形式を継続しつつ、リアル開催に向けた準備も視野に入れ、ファシリテーターや運営スタッフの育成にも注力してまいります。各クラブ様におかれましては、「クラブ内より最低 1 名」将来のリーダー候補として、RLI 研修や FT 研修に参加して頂ける方の推薦を御願い致します。

【活動計画】

委員会の開催（研修会開催時期、場所、方法等の決定）

FT 研修会の開催 3 回～5 回程度（リアル・オンライン）

RLI の開催 Part I . II . III（オンライン開催予定）

IT・ガバナー月信委員会



2025-2026 年度

村田 弘至（和歌山 RC）

【活動基本方針】

ガバナー基本方針である「透明性のある地区事業を重視する」を念頭に、ガバナー月信の発行、ホームページ制作、SNS での情報発信等を通して、地区、及び各クラブ間の情報交流、クラブ運営の活動支援を実施するとともに、公共イメージ向上と認知度向上を目指します。

【活動計画】

1. ガバナー月信の発行

ガバナー事務局と連携して、地区内各クラブの奉仕活動等のタイムリーに情報を収集し、紙面の充実に努め、ホームページに掲載します。

2. 地区ホームページの制作、運用とサーバー管理による情報発信

ロータリー活動に必要な情報、特にガバナー及びガバナー補佐、地区委員会等からの情報（お知らせ、報告、行事予定等）を集約、掲載するほか、関係資料・関連先リンク等を掲載し、活動を記録保存します。

3. 公共イメージと認知度の向上

RIの戦略計画における優先項目である「公共イメージと認知度の向上」を図るため、ホームページ、SNS等を活用し、特に雑誌・公共イメージ委員会と連携し、ロータリーの活動情報を発信し、一般の方々にロータリークラブを知ってもらうよう努めます。

4. 「MY ROTARY」普及促進と活用

国際ロータリーのウェブサイト「MY ROTARY」は、最も重要な会員の情報リソースであり、普及促進・登録の推進（登録率目標88%）に取り組めます。また、クラブ会長、幹事、事務局職員向けの「ロータリー・クラブセントラル」での目標設定や情報活用を促します。更に、操作・入力支援に関して幅広い相談・支援を行います。



情報規定部門



プログラム

次年度情報規定委員会委員長 岡本 浩

12:45 開会挨拶

次年度情報規定委員会委員長 岡本 浩

12:55 情報規定委員会の活動基本方針と活動計画について

規定審議会報告

報告依頼事項

13:45 閉会挨拶

次年度情報規定委員会委員長 岡本 浩

情報規定委員会



2025-2026 年度

岡本 浩（和歌山城南 RC）

【活動基本方針】

- ①、2025 年度の規定審議会による R1 細則等の変更部分につき、各クラブへの周知をはかることに努める。
- ②、上記の改正部分を含め、R1 細則をはじめとするロータリーの諸規定につき、各クラブ・ロータリアンの理解を深めることに努める。

【活動計画】

- ①、2025 — 2026 年度の地区研修協議会の情報規定部門の会合において、2025 年度規定審議会の可決案件につき、当地区選出の樫畑規定審議会代表議員より報告・説明を受ける。また、この報告を受け、今回の変更部分につき各クラブでどのように対応していくかにつき協議を行う。
- ②、2025—2026 年度の早い時期において、今回の規定審議会の改正部分を含んだロータリーの諸規定につき、各クラブの情報規定委員（又は関連委員）による地区内会合を開催し、R1 細則等の理解が深められるようにする。
- ③、森本年度の会計報告未了に関する問題については、地区として R1 細則に基づく適正な対処がなされるよう、必要に応じ適宜な意見具申を行う。



社会奉仕、職業奉仕部門



プログラム

次年度地域社会奉仕委員会委員長 間下 敦司

次年度職業奉仕委員会委員長 田中 元章

12:45 開会挨拶

次年度地域社会奉仕委員会委員長 間下 敦司

12:55 地域社会奉仕委員会の活動基本方針と活動計画について

次年度地域社会奉仕委員会委員長 間下 敦司

職業奉仕委員会の活動基本方針と活動計画について

次年度職業奉仕委員会委員長 田中 元章

報告依頼事項

13:45 閉会挨拶

次年度職業奉仕委員会委員長 田中 元章

社会奉仕委員会



2025-2026 年度

岡本 弥生(河内長野高野街道 RC)

【活動基本方針】

北野ガバナーが掲げられる 地区運営の透明性、会員の純増 各クラブ 1名以上を念頭に社会奉仕部門の各委員会 職業奉仕委員会、地域社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会、国際奉仕委員会、インターアクト委員会、青少年交換委員会との情報共有のもと、公共イメージ委員会や会員増強委員会とも協力しながら北野ガバナーの目標達成に努力してまいります。

【活動計画】

- ・ 地区社会奉仕部門（職業、地域社会、青少年、国際、インターアクト、青少年交換）の各委員長との地区社会奉仕委員長会議を開催し、情報共有を図ります。
- ・ 上記委員長会議の開催のみに留まらず、日ごろから各委員会委員長との連絡を密にとり、情報のアップデートに努めます。
- ・ 上記社会奉仕各部門の情報を公共イメージ向上委員会や会員増強委員会とも共有し、各委員会の相乗効果を得られるよう各委員会間の潤滑油的役割を果たしながら、北野ガバナーの目標である地区の透明性の向上、並びに会員増強に寄与できるよう努めます。

地域社会奉仕委員会



2025-2026 年度

間下 敦司（堺中 RC）

【活動基本方針】

「UNITE FOR GOOD ～よいことのために手を取りあおう～」というテーマは日頃の活動を強化することが出来る方法です。奉仕活動を通して「よいこと」確認することで、活動に対する意義や喜びがクラブの活性化につながります。またガバナー基本方針「透明性のある地区事業を重視する」ことで更に情報の共有を強化して強い奉仕事業に育てましょう。情報を共有し見える化することでロータリアンとしての誇りを感じてもらえるようにしていきましょう。

そのために地域社会奉仕委員会は、各クラブにおける社会奉仕のあり方をリサーチし、RI 行動計画に適合した奉仕事業の実施計画を考える機会を開きます。リサーチした情報を各クラブと共有し、奉仕事業の革新を促します。目新しい活動や規模の大きい活動だけでなく、身近で地域のニーズに合った活動をされているクラブがたくさんあります。それを是非この委員会にお寄せください。また、新たな活動を模索しているクラブには参考となるような活動を紹介できるように情報を収集し、それをヒントとして地域内他団体や地区の他委員会とパートナーシップを模索して、さらなる成長を目指せるよう支援します。各クラブが誇りや喜びをもち、やりがいのある奉仕事業を行うことが出来るようサポートすることが私たちの委員会の使命です。

【活動計画】

1. 地区地域社会奉仕委員会の責務と役割
 - ・ RI および地区からの地域社会奉仕に関する情報伝達
 - ・ 各クラブ社会奉仕委員会の職務遂行への手助け
 - ・ 各クラブ社会奉仕事業に関する情報の収集と共有
 - ・ 他委員会との協調
2. 各クラブに推奨する奉仕活動
 - ・ 地域社会の現状分析と 7 つの重点分野に則した奉仕を計画する
 - ・ 奉仕活動の事例を MyRotary 奉仕プロジェクトセンターにアップする
 - ・ 優れた社会奉仕事業は「意義ある奉仕賞」受賞を目指す
3. 2025-2026 年度重点
 - ・ 各クラブの事業調査と奉仕事業計画の共有（12 月）
 - ・ クラブ社会奉仕委員長会議の開催（4 月）

職業奉仕委員会



2025-2026 年度

田中 元章（田辺 RC）

【活動基本方針】

「ロータリー」と「職業奉仕」は、ロータリークラブの中核的な理念と活動の一つです。

職業奉仕は、単なる「仕事をがんばること」ではなく、「職業を通じて世の中をより良くする」ことを目指す奉仕の形です。

ロータリークラブの職業奉仕委員会は、会員が自身の職業を通じて高い倫理基準を維持し、社会に貢献することを促進する役割を担っています。

具体的な活動基本方針は各クラブや地区によって異なりますが、共通する主な方針は以下のとおりです。

1. 職業倫理の向上
会員が職業上の高い倫理基準を維持し、公正で誠実な業務遂行を奨励します。
2. 職業スキルの社会貢献への活用
各会員が自身の職業知識やスキルを活かし、地域社会のニーズに応える奉仕活動を推進します。
3. 若者のキャリア支援と育成
次世代の職業人に対し、職業講話や職場体験の提供を通じて、キャリア形成の支援を行います。
4. 会員間の職業理解の促進
例会での職業紹介や職場訪問を実施し、会員同士が互いの職業への理解を深める機会を設けます。
5. 職業奉仕の理念普及
職業奉仕に関する卓話やフォーラムを開催し、会員がその理念を深く理解し、実践できるよう努めます。

これらの方針に基づき、各クラブの職業奉仕委員会は、地域社会への貢献と会員の職業倫理向上を目指した多様な活動を展開します。

職業奉仕の理念と倫理を象徴するロータリーの価値判断基準であるロータリーの「4つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

この「4つのテスト」は、ロータリアンとしてだけでなく、日常生活や仕事の中で誠実に生きる指針としても活用していきたいと考えます。

【活動計画】

職業奉仕委員長会議の開催

職業倫理意識の向上

4つのテストの活用



(社会奉仕) 青少年関連部門



プログラム

次年度青少年奉仕委員会委員長 岡本 弥生
次年度青少年交換委員会委員長 豊岡 敬
次年度インターアクト委員会委員長 坂東 剛

12:45 開会挨拶 次年度青少年奉仕委員会委員長 岡本 弥生

12:55 青少年奉仕委員会の活動基本方針と活動計画について
次年度青少年奉仕委員会委員長 岡本 弥生
青少年交換委員会の活動基本方針と活動計画について
次年度青少年交換委員会委員長 豊岡 敬
インターアクト委員会の活動基本方針と活動計画について
次年度インターアクト委員会委員長 坂東 剛

報告依頼事項

13:45 閉会挨拶 次年度インターアクト委員会委員長 坂東 剛

青少年奉仕委員会



2025-2026 年度

岡本 弥生(河内長野高野街道 RC)

【活動基本方針】

RI マリオ会長メッセージにある 3 つの柱「革新、継続性、パートナーシップ」と北野ガバナーが掲げられる 地区運営の透明性、会員の純増 各クラブ 1 名以上を念頭に青少年奉仕委員会もこれに寄与できる活動を実施してまいります。

社会奉仕部門の各委員会 職業奉仕委員会、地域社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、インターアクト委員会、青少年交換委員会との情報共有のもと、公共イメージ委員会や会員増強委員会とも協力しながら北野ガバナーの目標達成に努力してまいります。

【活動計画】

- ・現在の日本青少年を取り巻く課題に目を向け、奉仕のヒントを地区内各クラブに提供出来ればと考えています。事例としてはネグレクト（育児放棄）問題や里親不足問題などについて、問題提起を行うことを視野に入れております。
- ・マリオ RI 会長のメッセージにある「革新、継続性、パートナーシップ」を受け青少年に関わる事業を行う、奉仕の精神を持つパートナー団体などとの交流、協同などを模索し、新たな会員確保のきっかけにも繋がる事業を考案します。
- ・公共イメージ向上委員会や会員増強委員会とも共有し、各委員会の相乗効果を得られるよう各委員会間の潤滑油的役割を果たしながら、北野ガバナーの目標である地区の透明性の向上、並びに会員増強に寄与できるよう努めます。

青少年交換委員会



2025-2026 年度

豊岡 敬（富田林 RC）

【活動基本方針】

ロータリーの青少年交換は、高校生の海外留学プログラムです。若い時代に海外で生活をする経験を通じて、語学の習得にとどまらず、健全な人材を育成することを目的にしており、小さな親善大使として海外に友人を多くつくり、相互理解、文化交流を通じて、最終的には世界の平和に貢献することを目指していきます。現在 2640 地区では、昨年 8 月から今年の 7 月の予定でアメリカからの交換学生 1 名受入れをしており、今年の 1 月から 12 月の予定でオーストラリアから 2 名の交換学生の受入れをしています。

2025-2026 年度は、オーストラリアへ 2 名、アメリカに 1 名、ベルギーに 1 名の派遣とアメリカから 1 名、ベルギーから 1 名の受入れを予定しています。

毎年、留学から帰国した学生からは、現地語、もしくは英語での報告会を行っています。彼ら彼女らは一様に逞しく成長し、語学だけではなく、様々な体験から大きな学びを持ち帰ってくれることを実感します。

【活動計画】

- ①2026-2027 年度長期青少年交換は、派遣・受入ともに上限を 4 名とします。
派遣期間は、2026 年 8 月から 2027 年 7 月とします。仮申請書類は、スポンサークラブとなって頂ける最寄りのロータリークラブを通じて、応募締め切り日 2025 年 6 月 30 日（月）までにガバナー事務所に提出をしてください。
- ②選考試験は、2025 年 7 月 27 日（日）に行い、筆記試験、口頭試験、並びに面接によって合否を判定します。
- ③合格者は、地区委員会主催のオリエンテーションに参加して頂きます。
- ④派遣先は、派遣候補生の希望を踏まえたうえで、受入れ先と交渉を行いますが、希望する国に派遣できない場合もあります。直近 3 年間の派遣実績は、アメリカ、オーストラリア、ベルギー等となっています。
- ⑤派遣学生のスポンサーロータリークラブ並びに高校は、海外からの学生の受入れをして頂きます。
- ⑥地区からは、受入れ学生 1 人に対して年間 60 万円の補助を行います。
- ⑦青少年交換プログラムに参加した経験のある OB・OG による組織 ROTEX に青少年交換プログラム実施への協力をして頂きます。

インターアクト委員会



2025-2026 年度
坂東 剛（高石 RC）

【活動基本方針】

インターアクトクラブはたくさんの可能性にあふれています。

- ・学校や地元地域でボランティア活動をする
- ・異文化について学び、国際親善に貢献する
- ・学校や地元地域でリーダーシップを発揮する
- ・楽しみながら、世界中に友だちをつくる

「そのために我々はどうしたら良いのか」を、考え見つめ直す。

「新たな価値観」に、漸進的に取り組む。

「継承すべき事と、新たな取り組み」の、調和を保つ。

【活動計画】

計画立案が大勢の関心の下で行える環境を構築する。

新たな取り組みについて協議する。

顧問団（各学校代表の先生方）との意思疎通を深める。

提唱クラブの興味・関心を高め、更なる応援を求める。

年度内に複数の合同活動を行う。

（予定）

7月 国際交流親睦会（20日 or 27日）

9月 年次大会（21日 or 28日）

12月 海外（国内）研修オリエンテーション（14日）

12月 海外（国内）研修（27日～29日 or 30日）

2月 海外（国内）研修報告会（22日）

6月 新入会員歓迎会（21日）



会員増強・公共イメージ 部門



プログラム

次年度会員増強委員会委員長 末吉 亜矢
次年度公共イメージ向上委員会委員長 岡室 知憲

12:45 開会挨拶 次年度会員増強委員会委員長 末吉 亜矢

12:55 会員増強委員会の基本方針と活動計画について
次年度会員増強委員会委員長 末吉 亜矢
雑誌・公共イメージ委員会の活動基本方針と活動計画について
次年度公共イメージ向上委員会委員長 岡室 知憲

報告依頼事項

13:45 閉会挨拶 次年度公共イメージ向上委員会委員長 岡室 知憲

会員増強委員会



2025-2026 年度

末吉 亜矢（和歌山南 RC）

【活動基本方針】

会員数の減少はクラブ運営の活性化と会員基盤の強化を図るためにも喫緊の課題であり、会員増強及び退会防止に対して、各クラブの不断努力が必要です。

ロータリーの活動を通じ会員同士のつながりを築き、地域社会の変わりゆくニーズに応えるためには、多様なリーダーの存在が必要です。会員増強を図り、各々が核となり、ロータリーの活動の枠を超えて、地域の課題にも早急に取り組んでまいります。

ロータリークラブは、1905年2月にアメリカのシカゴで設立され、世界的な組織にまで広がりました。かつて、2640地区においては、4,000名の会員をピークに、現在は1,517名（内、男性1,382名、女性135名、2025年2月現在）まで減少しています。本年度は、クラブの魅力を内外に力強く発信し、1,600名の会員増強を目指し、多様な DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」の観点から、多様な会員構成を目指し、様々な分野で職業奉仕、社会奉仕活動ができる、そして奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進できる組織作りを目指します。

【活動計画】

- ・青年会議所(JC)、商工会議所青年部(YEG)その他、様々な青年団体等との交流を深め、若年層の会員の増強を図り、組織に新たな活力を与えます。
- ・多様性の観点から、様々な層の会員増強のため、会員の集う会を企画し、ロータリーの活動や、各クラブの取り組みを知っていただくことで、2640地区全体で連携をして会員増強を行います。
- ・会員増強する際、各クラブは、例会の開催場所、開催時間が異なるため、入会候補者が参加しやすいクラブを提案してまいります。現会員においても、メイキャップの制度を積極的にご利用いただき、各々がロータリアンの友情を深め、ネットワーク構築を通じ、職業奉仕、社会奉仕の精神の向上につなげてまいります。
- ・新入会員に対し、ロータリーでの活動を充実したものにさせていただくために、様々な機会に新会員の積極的な参加を促し、入会后、新入会員向けのオリエンテーション等を開催する等、ロータリーの意義を学んでいただく機会作りを呼びかけてまいります。ロータリー活動への理解を深めることで、参加してもらいやすい環境を構築し、新入会員の活動のサポートとして、各クラブに、その会員毎に合ったメンター（身近な人の助言やアドバイス等）の配置を呼びかけ、入会間もない会員のフォローを行い、退会防止も合わせて図ってまいります。

公共イメージ向上委員会



2025-2026 年度

岡室 知憲（和泉南 RC）

【活動基本方針】

ロータリークラブについては昨今幅広く認知されているところではございますが、その具体的な活動内容や存在意義についてはどうかと問われますと、まだ十分に理解頂けていない面もあるかと存じます。

しかしながら、今後より効果的な活動を行ってゆくためには地域の皆さまのご理解とご協力は必要不可欠となって参りますし、そのための公共イメージの向上はロータリー全体の方針としても重要な課題として位置付けられております。

当地区としましては、対外的な情報発信をより積極的に行うことで我々の活動について幅広く知って頂くとともに、行政や地域の皆さまとも連携を図りつつ、ロータリーのイメージをより一層向上させるべく活動して参ります。

【活動計画】

- ・ 地区全体のイベントや地区内クラブのイベントにおけるマスならびにインターネット媒体（新聞、テレビ、Web サイト、SNS 等）を活用した情報発信。
- ・ その他各クラブにおけるイメージ向上のための活動のサポート。

なお、詳細につきましては各関係者と協議のうえ進めて参ります。



国際奉仕、ロータリー財団 部門



プログラム

次年度ロータリー財団委員会委員長 野村 壮吾
次年度国際奉仕委員会委員長 古谷 典子

12:45 開会挨拶 次年度ロータリー財団委員会委員長 谷 宗光

12:55 ロータリー財団委員会の活動基本方針と活動計画について
次年度ロータリー財団委員会委員長 野村 壮吾
国際奉仕委員会の活動基本方針と活動計画について
次年度国際奉仕委員会委員長 古谷 典子

報告依頼事項

13:45 閉会挨拶 次年度国際奉仕委員会委員長 古谷 典子

ロータリー財団委員会



2025-2026 年度

野村 壮吾（和歌山南 RC）

【活動基本方針】

ロータリー財団の標語は「世界でよいことをしよう (Doing Good in the World)」です。これは、ロータリー財団設立時にアーチ・クランフが述べた言葉であり、財団の使命を象徴しています。

具体的には、「ロータリー会員が人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。」です。

ロータリー財団は、ロータリー会員である私たちの「寄付」を資金とし、財団プログラムへの参加によって地元及び国際社会に貢献しています。

各クラブがロータリー財団プログラムを通して、ロータリー財団を身近なものとして感じていただき、有意義な奉仕活動に繋げていただけるお手伝いが出来るよう取り組んで参ります。

地区の目標は、以下の通りといたします。

- 年次基金寄付「0」クラブの解消
- ポリオ根絶への協力
- 恒久基金 / 大口寄付の推進
- ロータリーカードの普及

<ロータリー財団への寄付目標>

- 年次基金寄付 : 1人あたり 180ドル以上
- ポリオ・プラス寄付 : 1人あたり 30ドル以上
- ポリオプラスソサエティ : 1人あたり 100ドル（上記30ドル含む）

【活動計画】

地区ロータリー財団委員会は、以下の小委員会と共に活動して参ります。

① 財団補助金小委員会

ロータリー財団補助金の実施と、クラブが補助金を活用して、人道的・教育的・職業的活動などを実施できるように支援します。

② 財団資金推進小委員会

補助金セミナーの実施を支援するなど、クラブの参加資格認定を援助します。及び、地区における財団への寄付の推進と、寄付者の表彰・認証を管理します。また、ロータリー平和センタープログラムへの参加の管理と推進を担当します。

③ ポリオ・プラス小委員会

ポリオ根絶活動をロータリー会員や地域社会の方々に広報、募金活動を企画します。

④ 財団監査委員会

補助金の管理を徹底し、適切な補助金管理についてロータリー会員に情報や研修を提供します。また、地区ロータリー財団補助金の使用を監査します。

国際奉仕委員会



2025-2026 年度

古谷 典子（田辺 RC）

【活動基本方針】

本年度 R I 会長メッセージは「よいことのために手を取りあおう」です。戦争や自然災害等により世界が分断されていく昨今、世界各国の会員との親睦を通して国際理解、親善、平和の推進を図るというロータリーの目的に沿って、より良い地区の国際奉仕活動を推進していきたいと思い下記の活動方針を提案します。

- ・ 7 重点分野の奉仕活動にはロータリー財団の地区補助金、グローバル補助金を積極的に活用していただけるようにロータリー財団との連携を図ります。
- ・ 国際奉仕活動の計画、実施において単独クラブでは困難な場合には数クラブ合同や分区単位でのマッチングも視野に入れた支援を行います。
- ・ 各クラブの国際奉仕活動の情報提供や発信により国際理解、国際交流の意識向上に取り組みます。

【活動計画】

1. 世界で必要とされる国際奉仕プロジェクトに取り組んでいただけるようにクラブ国際奉仕委員長会議の開催を考えています。
2. 7 重点分野に精通した会員による地区リソースネットワークを構築し、各ロータリークラブの国際奉仕プロジェクト立案、グローバル補助金申請に対する協力と継続事業の支援をして参ります。



コダイくん

米 山 記 念 奨 学 部 門



ロマンちゃん

プログラム

次年度米山記念奨学委員会委員長 細川 幸三

12:45 開会挨拶 次年度米山記念奨学委員会委員長 細川 幸三

12:55 米山記念奨学委員会の基本方針と活動計画について
次年度米山記念奨学委員会委員長 細川 幸三

報告依頼事項

13:45 閉会挨拶 次年度米山記念奨学委員会委員長 細川 幸三

米山記念奨学委員会



2025-2026 年度

細川 幸三（御坊東 RC）

【活動基本方針】

次年度、米山記念奨学委員会委員長を担当させていただきます御坊東 RC 所属 細川幸三と申します。どうぞよろしくお願い致します。

米山記念奨学事業は、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は日本全国のロータリー会員の寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対し奨学金を支給しています。

この事業は、日本最初のロータリークラブの創設に貢献した実業家 米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952 年に東京ロータリークラブで構想が立てられ、その後日本の全てのクラブの共同事業に発展し、1967 年に文部省（現文部科学省）の許可を得て「財団法人ロータリー米山記念奨学」となり、2012 年に 1 月に公益財団法人に移行し、2017 年には財団設立 50 周年を迎え、これまで 134 の国と地域から 24,133 人（2024 年 7 月現在）の奨学生を支援してきました。規模、実績共に民間最大の国際奨学事業となっています。

この伝統ある事業を継続するにあたり、近年では DEI の推進と危機管理が求められています。生活環境や文化の異なる国や地域の学生に日本の文化やロータリークラブの活動等を理解し、母国と日本の架け橋となる人材になってもらうには、世話クラブ・カウンセラーの役割が大変重要とまります。また、危機管理においては特にハラスメントやジェンダー不平等等には最新の注意意識を持って学生とのコミュニケーションをとって頂きたいと思います。奨学生卓話招聘は、基本的に地区米山委員会に申し出を頂きますが、日時や交通手段等の調整は各クラブカウンセラー（奨学生含む）と希望クラブ間での調整をお願いします。併せて、米山学友会の学友卓話派遣も地区米山委員会でお取次をさせて頂きます。米山記念奨学委員会では、奨学生が私達ロータリアンから学び、また私達も奨学生から学べる米山記念奨学事業を目指したいと考えています。

【活動計画】

- ・地区ガバナー目標の普通寄付金 ¥6,000 円 / 人・特別寄付金 ¥10,000 円 / 人
- ・寄付 0 円クラブ 0
- ・クラブ米山記念奨学委員長会議、カウンセラー研修会の開催
- ・学友会の運営及び活動支援
- ・次年度奨学生選考（学校説明会・奨学生面接会・選考会等）
- ・米山奨学期間終了式
- ・奨学生・カウンセラーオリエンテーション、奨学生確約宣誓式



その他委員会資料



地区行動計画推進委員会

危機管理委員会

オンツー・台北委員会

地区行動計画推進委員会



2025-2026 年度

藤井 秀香（岸和田東 RC）

【活動基本方針】

今年の国際協議会では、マリオ会長エレクトは、ポリオ根絶と会員増強を最大重要課題としました。単年度制のロータリーですが、2025-26年度からは、行動計画と3-Year rolling goal がとても重要だとおっしゃいました。戦略計画委員会と行動計画推進委員会は基本方針は同じです。

クラブによっては、戦略計画の名称に違和感があり名称を変えておられるので、他地区に見習い「行動計画推進委員会」とさせていただきます。

地区、クラブは現状をよく知り見直して、3年後を見据えて目標を立てる。

地区の行動計画推進委員会は、定期的に会合を開き 2640 地区の問題点を考え 3年後地区はどうあるべきか検討し、結果を諮問委員会にも報告します。

クラブには行動計画に基づいた、サポートをします。

【活動計画】

「クラブ年度目標進捗サポートミーティング」の定期開催と重要7項目目標値集計システムの概要について

R1・2・3 行動計画推進リーダー

クラブ目標サポートサイト（自動集計画面）現在作成中

ジャパンポータルサイトからリンク予定

入力方法、集計システムの使い方等については、別途案内があります。

（入力していただく項目）

- (1) 会員数（男女比率）
- (2) 新クラブ（衛生、RAC 含む）設立の有無、人数
- (3) クラブ奉仕活動の回数、参加人数
- (4) 財団寄付額（PHS の人数）
- (5) ポリオ寄付（PS、PPS の人数）
- (6) 行動計画（戦略計画）の有無、改定
- (7) ベネファクターの人数

ミーティング開催スケジュール

- ：招集者 ガバナー
- ：対象者 クラブ会長（AG）
- ：開催頻度、日程（7. 9. 11. 1. 3. 5）各月5日前後に開催

日本版マイロータリー ジャパンポータルサイト



危機管理委員会



2025-2026 年度

岡本 浩（和歌山城南 RC）

【活動基本方針】

危機管理に関し対応必要案件が発生すれば、速やかに適切な対策を実行する。

【活動計画】

- ①具体的な対応必要案件が発生した時点で、委員会を開催し対応する。
- ②危機管理に関し、必要な注意事項等につき、地区内各クラブに対し適宜の注意喚起を発信する。
- ③森本年度の地区資金の未解明問題につき、既に提訴されている訴訟の遂行を支援する。

オンツー・台北委員会



2025-2026 年度
本多 学（和泉南 RC）

【活動基本方針】

この度、第 2640 地区 北野 治義ガバナーよりオンツー・台北委員会委員長を拝命いたしました和泉南ロータリークラブの本多 学でございます。

2025-2026 の世界会議では台北開催と比較的近くでの開催と言う事もあり、今まで以上に多くのメンバーの関心が期待され参加に繋がる様 PR して参ります。

また、世界中のロータリアンと親睦を図れる貴重な機会ですので多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

【活動計画】

- ① 2025－2026 年度台北世界大会のアピール、参加要請
- ② より多くのロータリアン・ご家族の皆様が、参加していただける様に色々な情報提供、交通・宿泊施設の手配やお手伝いをし、一生の思い出に残る様にしたいと思います。
- ③ 現地で第 2640 地区ナイトの設営、運営し登録を推進します。

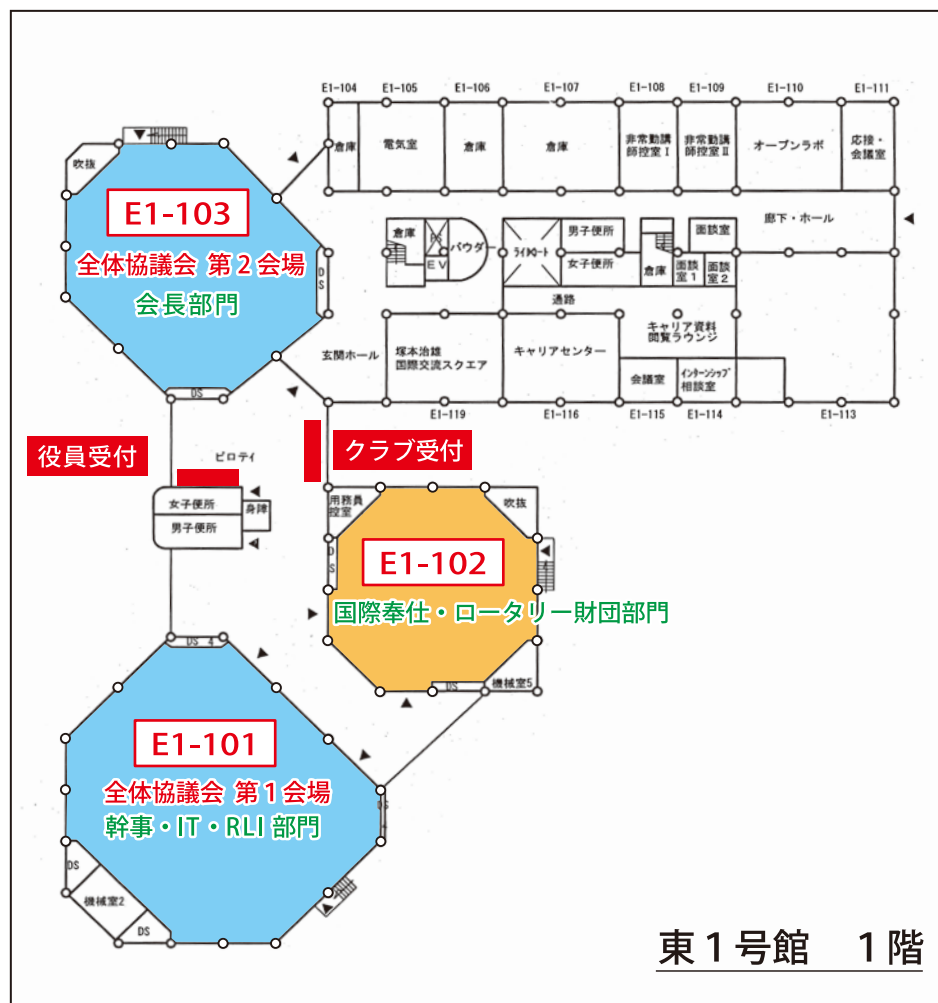


- エレベーター
 - 多目的トイレ
 - バス停留所
 - 車イス専用駐車場
 - オストメイト対応トイレ
 - 介護用ベッド付きトイレ
 - 着替え台付きトイレ
 - 乳幼児設備付きトイレ
 - 更衣室
 - 飲食店
 - 売店
 - ATM
 - 公衆電話
 - 郵便ポスト
 - 案内板
 - AED
 - 避難所

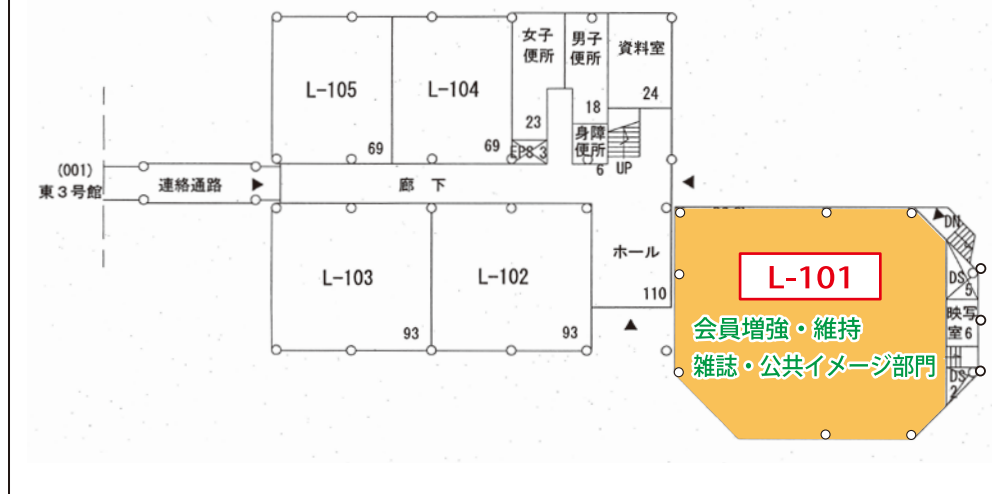
バス停留所から施設等への移動時間（目安）	行先	車イス（手動）
	大学会館	▲ 4.5 分
	東 1 号館	▲ 6.5 分
	西 5 号館	▲ 8 分
	北 1 号館	▲ 10 分
	体育館	▲ 13 分



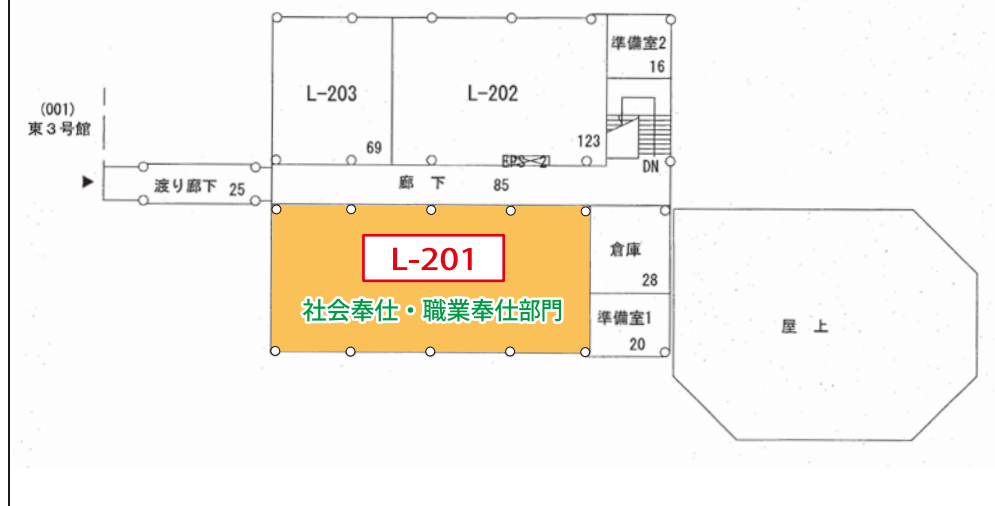
和歌山大学 会場案内図



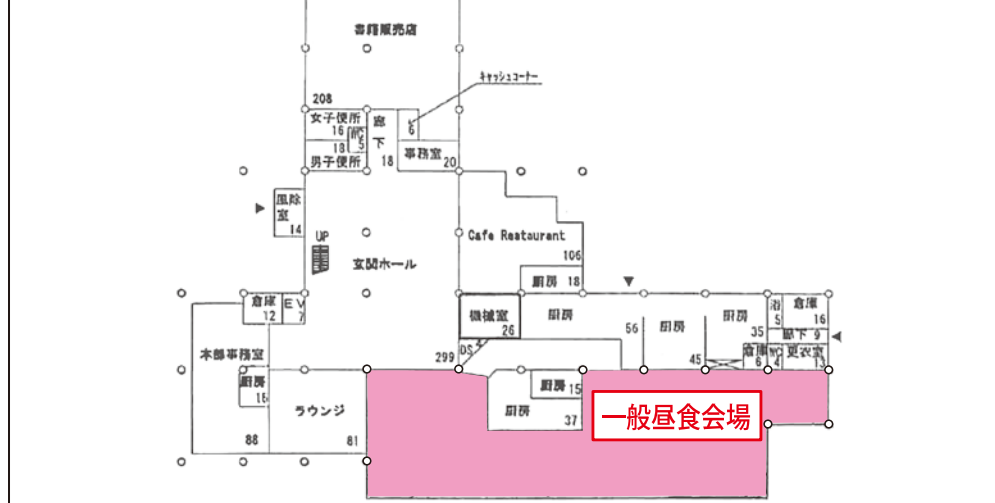
東2号館 1階



東2号館 2階



大学会館 1階



国際ロータリー第2640地区
2025-2026年度 ガバナー事務所

〒640-8311 和歌山市美園町3-34
けやきONE301号室

(JR和歌山駅より徒歩7分)
お車でのお越しの際は周辺駐車場をご利用下さい。

• • • • • ★ • • • • • ★ • • • • • ★ • • • • •

TEL : 073-426-2640 FAX : 073-426-2660

E-mail : kitano@rid2640g.com